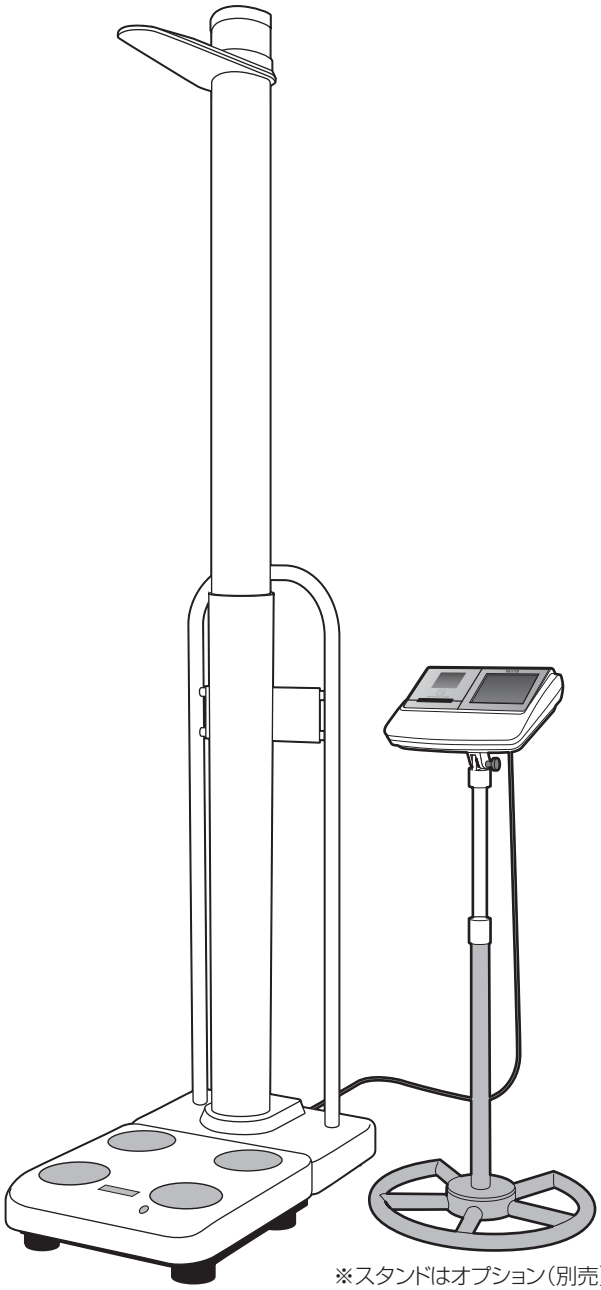
TANITA

取扱説明書

自動身長計付き体組成計

DC-270A-N



※スタンドはオプション（別売）です。

※本書に記載されているイラストはイメージです。

もくじ

この商品について
- 安全上の注意 ……2
- 正しいはかりかたとお願い ……4
- 各部の名称／付属品 ……6
- 操作表示部の説明 ……8

準備する
- 設置と接続 ……9
- 身長計をセットする ……10
- プリンター用紙のセット／SDメモリーカードのセット ……11
- 電源を入れる ……12

使いかた
- 身長・体組成をはかる ……13
- 身長・体重をはかる ……20
- 体重だけをはかる ……23

必要なとき
- 設定する ……24
- パソコンと接続して使う ……35
- 故障かな?と思ったら ……40
- 仕様 ……44
- 重力補正について ……45

お 願 い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要なときにはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

本機はデュアル周波数測定方式を採用し、さらにリアクタンス測定機能を搭載しています。この最新テクノロジーにより、細胞レベルの変化、個人差を反映した分析が可能になり、体脂肪率、筋肉量、体水分量などの体組成を、より高精度に算出できるようになりました。

安全上の注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を正しくお使いください。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
禁止：してはいけない「禁止」内容です。	必ず守る：「必ず守っていただく強制」内容です。
お願い	本機を最良の状態で保つために守っていただきたい内容です。
お知らせ	本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

⚠ 警告

禁止

ペースメーカーなど、医用電気機器を装着した方は体組成測定機能は絶対に使用しない

本機は、体内に微弱な電流を流しますので医用電気機器が
誤作動し、重大な事故が発生するおそれがあります。



タイル面やぬれた床など、すべりやすいところには絶対に置かない

転倒したり、すべったりして、大けがをするおそれがあります。
また、本機内部に水が入り、故障の原因になります。



分解や改造は絶対にしない

感電やけがのおそれがあります。また、精度の保証ができません。



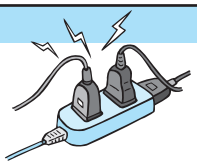
ぬれた手でプラグを抜き差ししない

感電や火災、漏電のおそれがあります。



タコ足配線をしない

火災のおそれがあります。



必ず守る

接地接続する

アースを接続しないと火災や感電のおそれがあります。

測定結果の評価や、それに基づく運動メニューなどは、自己判断しない

必ず資格を持った専門家の指示に従ってください。

からだの不自由な方がご使用になるときは、1人で測定させない

付き添いの方がサポートしてください。

足の裏など、本機に直接触れる部位に傷や炎症がある場合は使用しない

病気感染のおそれがあります。

電源コード差し込み口に触れない

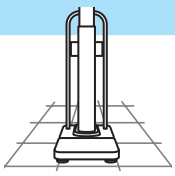
電源コードを外した直後は、電源コード差し込み口に触れないでください。感電のおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

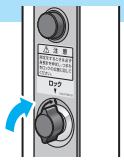
安定した水平な場所に設置する

転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。



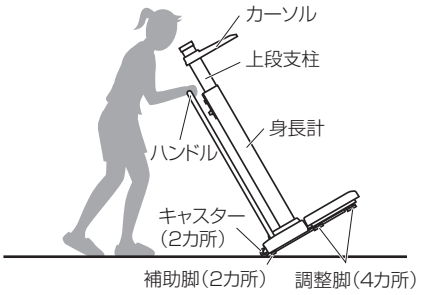
測定するときは、身長計を伸ばし、ロックする

ロックしない状態で収納ボタンを押すと、上段支柱が降下を始めます。
※ロックされていないと測定できません。



持ち運ぶときや収納するときは、以下を守る

・身長計の上段支柱を縮める。※カーソルの下に身を乗り出さない。
・測定台からコントローラーの接続ケーブルをはずす。
・電源コードを電源コード差し込み口からはずす。
・測定台底部の補助脚が収納されていることを確認する。
・背面にあるハンドルを持って補助脚が浮くまで傾け、キャスターで移動する。
・持ち上げようとすると、腰を痛めるおそれがあります。
・移動時は衝撃を与えないよう、やさしく丁寧に扱う。
・移動時に人や物を載せない。



禁止

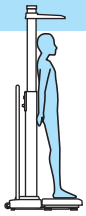
絶対に飛び乗らない

転倒してけがをするおそれがあります。



絶対に寄りかからない

転倒してけがをするおそれがあります。



本機のすき間や穴に指を入れない

けがをするおそれがあります。



測定の前に、電極とその周辺部を消毒用アルコールで拭く

素足で測定しますので、病気感染のおそれがあります。

電波障害を受けやすい電子機器等は本機からの電波障害がないことを確認して使用する

本機はクラスB情報技術装置(主に家庭環境で使用されることを意図した装置)の基準に対応していますが、電波障害を受けやすい機器の場合は影響を受けるおそれがあります。

機器の併用はしない

本機で測定中に、他の機器で測定しないでください。(例えば、体重の測定中に、血圧測定を行うなど)
正確に測定できないおそれや、けがや事故のおそれがあります。

金属(ステンレス)アレルギーのある方には使用はしない

本機は、電極にステンレス鋼を使用しているためアレルギー反応が出るおそれがあります。

正しいはかりかたとお願い

正確な測定値を得るために

禁止

激しい運動をした後は、測定を避ける

測定値に誤差を生じるおそれがあります。十分休んでから、測定してください。

温度変化の激しい場所では測定しない

測定値に誤差を生じるおそれがあります。
20℃以上の温度差がある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。

過度の飲食、極度の脱水症状のときは、測定を避ける

体内の水分変化や体温に大きく影響するので、測定前に排尿をするなど毎日同じ時間・条件で測定してください。

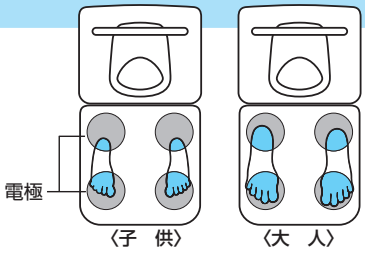
電磁波を発生する機器の近くでは使用しない

照明器具・医療用機器・通信機器（インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作するおそれがありますので、事前に確認のうえご使用ください。

必ず守る

素足になり、右図のように正しく電極に合わせて乗り、測定する

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。
電極への足の合わせ位置は右図の通り、かかと側電極と、つま先側電極に同じくらいかかるように合わせてください。



変化の推移を見る場合は、できるだけ同じ条件で測定する

測定値に誤差が生じるおそれがあります。測定精度を高めるには、起床後3時間以上、食後3時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

足の裏のゴミやホコリは、落としてから測定する

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

足の内側（内もも）が触れないようにする

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。
裸に近い状態で測定し、内ももが直接接触する場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。

次のような方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします。

・人工透析中の方、むくみの症状がある方
・体内に金属を埋め込んでいる方
・妊娠中の方

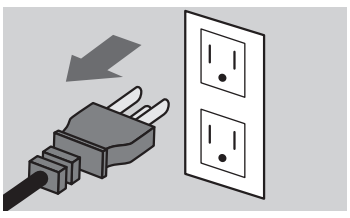
次のことは、法律で定められています

必ずお守りください。

ご使用の地域	■精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない（☞ P.35）
定期検査	■2年に1回、都道府県、特定市、または指定定期検査機関が行う定期検査を受ける ■計量士の行う代検査を受ける

緊 急 停 止

緊急時に備え、本機操作の間はコンセントの周りに物を置かないでください。
緊急時は電源プラグを引き抜いてください。



精度を保つために

本機は、精密に作られています。最良の状態に保つために、次のことを守り、ご使用ください。

設置について

■直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる場所には置かない
■温度変化の激しい場所には置かない
■湿気の多い場所や水気のある場所には置かない
■振動の激しい場所には置かない
■化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない
■塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生じるおそれのある場所には置かない
■電源の周波数と電圧および許容電流値（または消費電力）に注意する
■高酸素濃度、可燃性麻酔ガス内には置かない

取り扱いについて

■絶対に、水洗いはしない
■過度の衝撃や振動を与えない
■コード部分を持って電源プラグを引き抜かない
■長期間使用しない場合は、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜く
■使用する前に試測を行い、正常かつ安全に作動することを確認する
■身長計のカーソルの位置を故意に動かさない

保管について

■振動の激しい場所に保管しない
■湿気やほこりの多い場所に保管しない
■保管温度範囲外の場所に保管しない
■塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生じるおそれのない場所に保管する
■長期間使用しなかったときは、使用する前に本機を熟知した方が試測を行い、正常かつ安全に作動することを確認する

廃棄について

■お住まいの市区町村の定めに従って、廃棄してください。
廃棄について不明な点がある場合は、お住まいの市区町村にご相談ください。

お手入れについて

■熱湯やベンジン、シンナーなどは、使用しない
汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

用語説明

本機および本書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、以下の用語説明をよくお読みになったうえでお使いください。

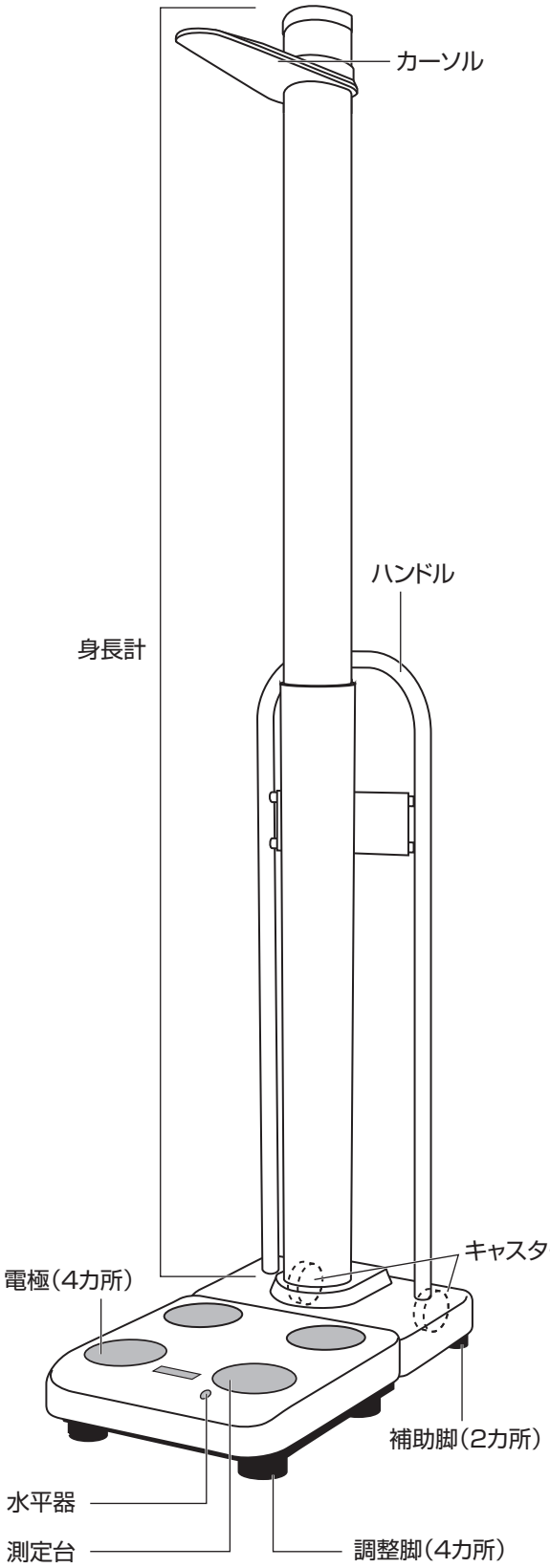
■ひょう量（ひょうりょう）
はかりの計量できる最大の重さを表します。
【例】ひょう量200kgの場合は、200kgまではかることができます。
※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

■目量（めりょう）
はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切りかわる間隔を表します。
【例】目量0.1kgの場合は、表示が0.1kg間隔で増減します。

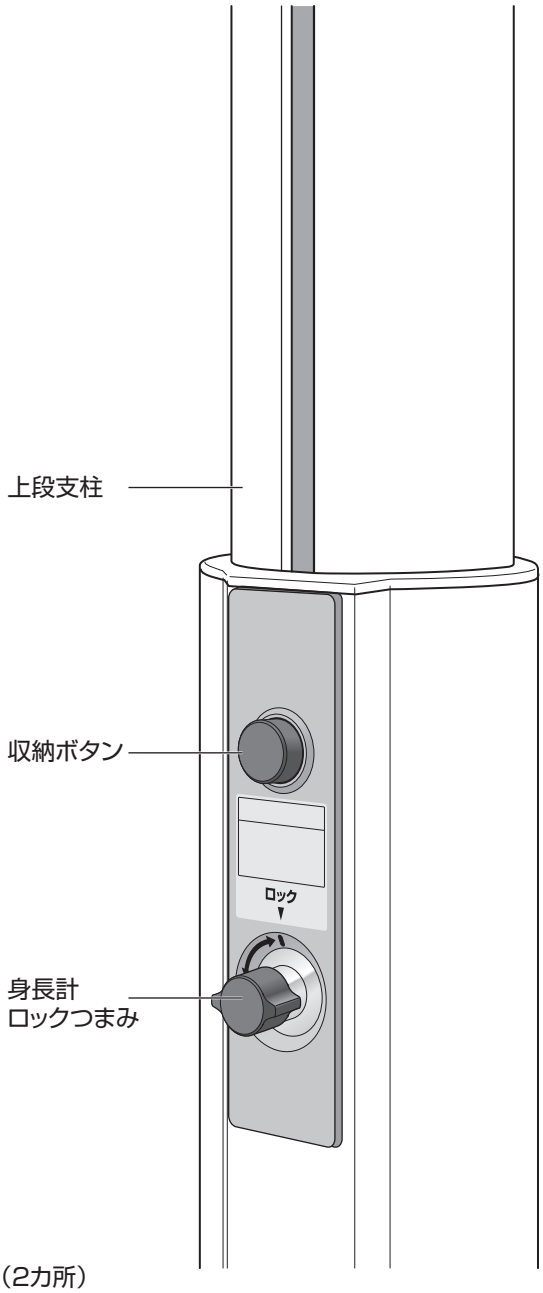
■風袋引き（ふうたいびき）
重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙などを「風袋（ふうたい）」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き（ふうたいびき）」といいます。

各部の名称／付属品

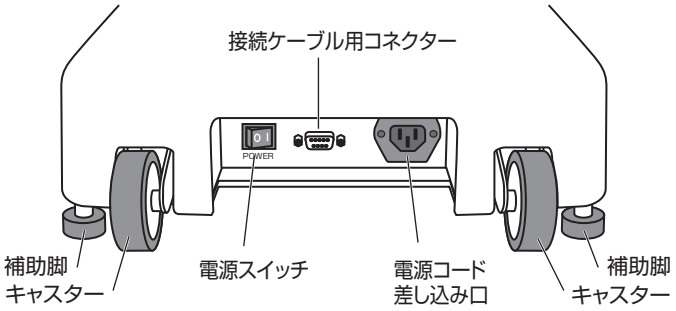
測定台と身長計



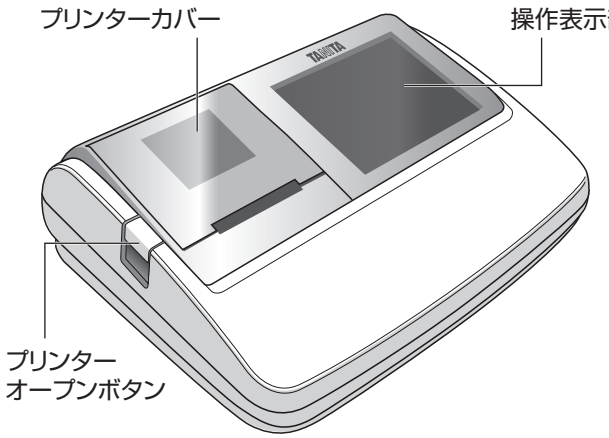
身長計背面

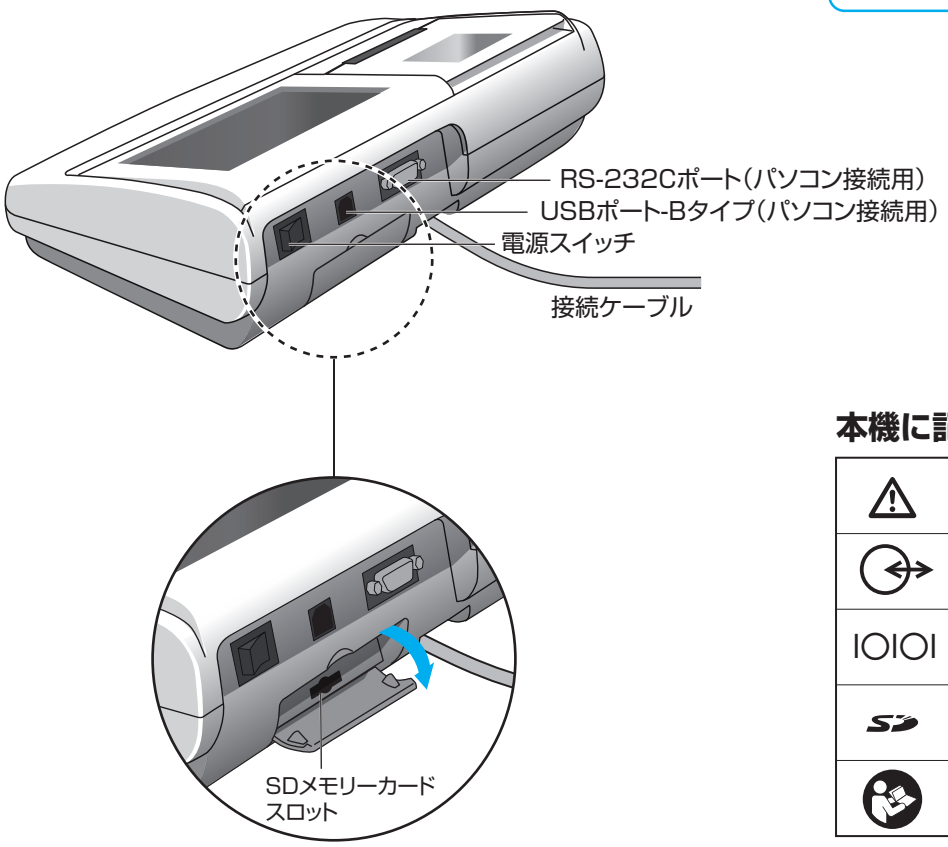


測定台背面



コントローラー





付属品

- ☑取扱説明書(本書)
- □保証書
- □2P変換プラグ
- □電源コード
- □ロックつまみカバー
- □プリンター用紙×1巻
- □結果解説ポスター
- □操作手順ガイド

本機に記載されている図記号と意味

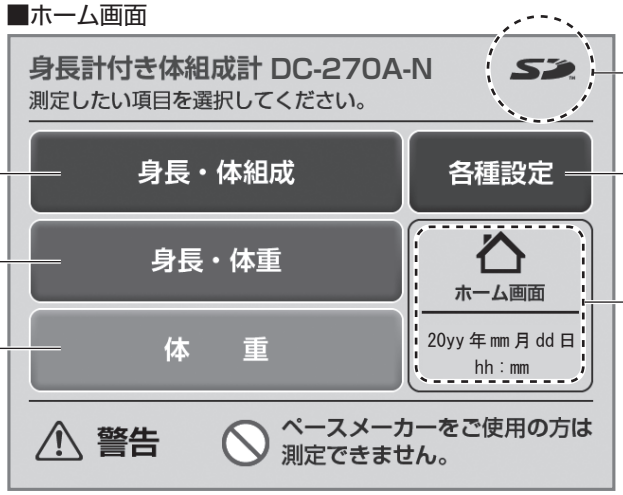
⚠	注記をご確認ください。
	入力、出力
IOIOI	シリアルインターフェース
SD	SDメモリーカード
	取扱説明書に従うこと ※安全上の注意参照(☞P.2)

※測定結果を保存される場合は、別売のSDメモリーカードをお買い求めください。
(☞ P.11 SDメモリカードのセット)
※RS-232CポートとUSBポート-Bタイプは、同時に使用することができません。

操作表示部の説明

タッチパネルの表示と操作について

■ホーム画面



SDメモリーカードが挿入されているとき、アイコンが表示されます。

身長・体組成を測定します。（☞P.13）

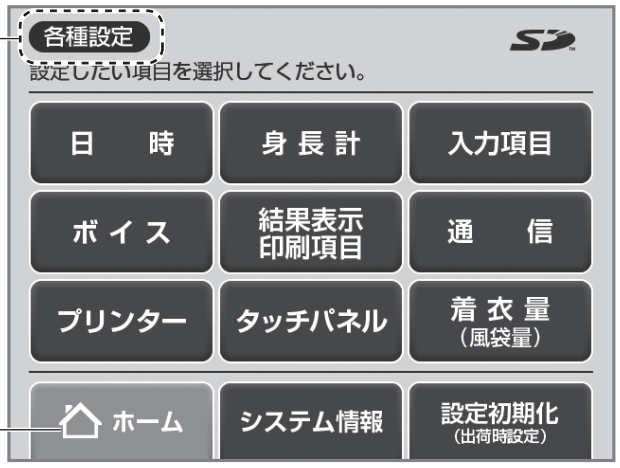
本機の各種設定を行います。（☞P.24）

身長・体重を測定します。（☞P.20）

現在の日付・時刻が表示されます。

体重を測定します。（☞P.23）

■各種設定画面

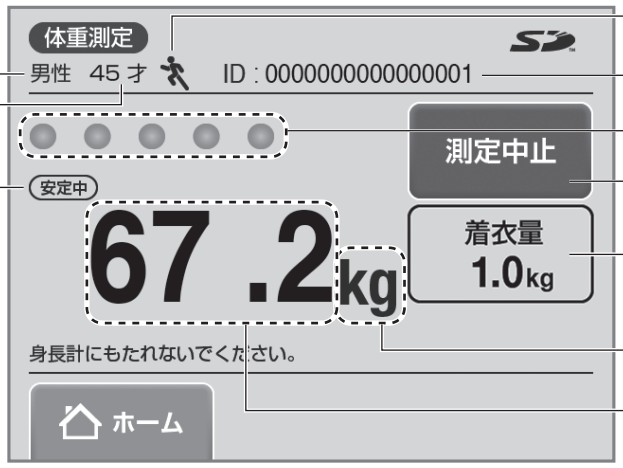


表示されている画面と操作の名称が表示されます。

設定項目のボタンを押して、本機の設定・変更を行います。

ホーム画面に戻ります。

■測定画面



体型選択でアスリートを選択すると表示されます。

性別が表示されます。

IDが表示されます。

年齢が表示されます。

体組成測定時、マークが点灯・点滅して測定状況をお知らせます。

体重計の測定準備が完了すると表示されます。

測定を中止するときに使用します。

設定されている着衣量を確認したり、変更するときに使用します。

測定結果の単位が表示されます。

測定中の値が表示されます。

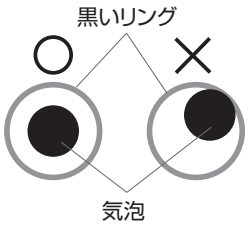
お知らせ

・[身長・体重]または[体重]を選択すると、測定画面に「性別・年齢・体型」と体組成測定時のマークは表示されません。
・入力項目の「ID」の設定で「OFF」を選択すると、測定画面に「ID」は表示されません。
・入力項目の「年齢」の設定で「大人固定（18才～）」を選択すると、年齢の項目に「大人」が表示されます。
・個人情報の体型選択でスタンダードを選択するとアイコンは表示されません。

設置と接続

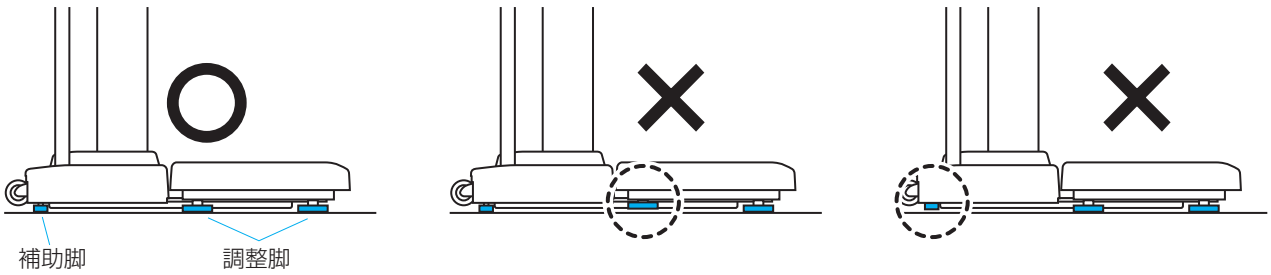
水平の確認

・正確に測定するために、本機を水平に設置してください。
・調整脚（4カ所）を回転させ、水平器の気泡が黒いリングの中央に来るように調節してください。

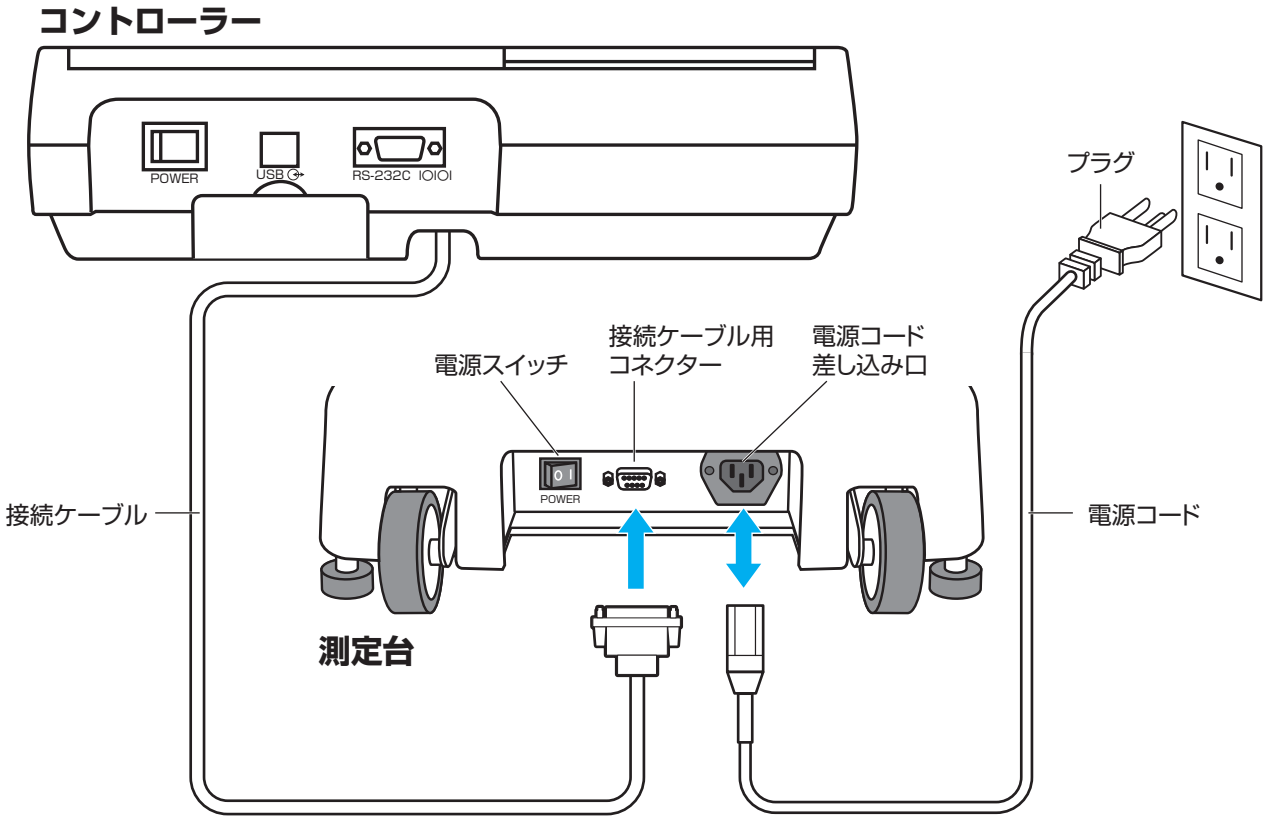


水平器を上から見た状態

・調整脚（4カ所）および補助脚（2カ所）が浮かないように調整してください。



測定台とコントローラーの接続



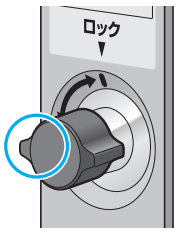
身長計をセットする

⚠注意

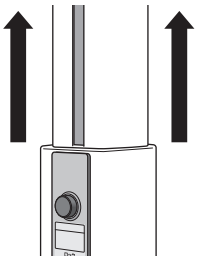
必ず身長計の上段支柱を伸ばし、つまみをロックの位置にしてから測定してください。

身長計の伸ばしかた

1 つまみを水平になるまで回し、ロックを解除します。



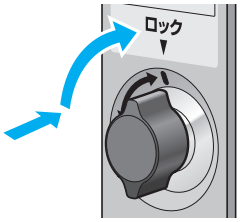
2 上段支柱をカチッと音がするまで伸ばします。



お願い

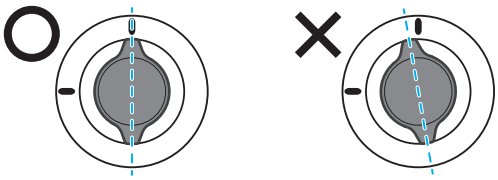
上段支柱は重いので、2人で持ってください。
身長計のカーソルをつかまないでください。

3 つまみを押しながら、ロックの位置まで回します。



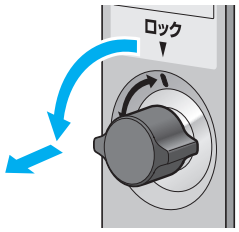
お願い

つまみは正しい位置まで回してください。
ロックが解除されるおそれがあります。



身長計の縮めかた

1 つまみを回し、ロックを解除します。

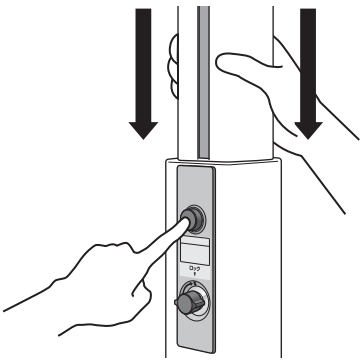


2 収納ボタンを押しながら、上段支柱を下ろします。

上段支柱が降下を始めたら、収納ボタンから指を離します。

お願い

カーソルの下に身を乗り出さないでください。



⚠注意

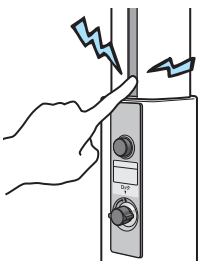
本機のすき間や穴に指を入れない

上段支柱を下ろすときに、
すき間の近くを持たない



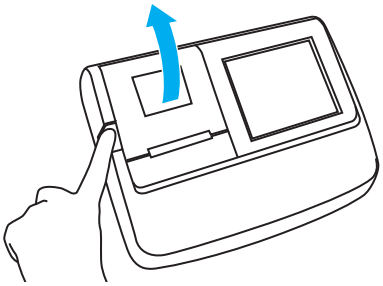
禁止

けがをするおそれがあります。



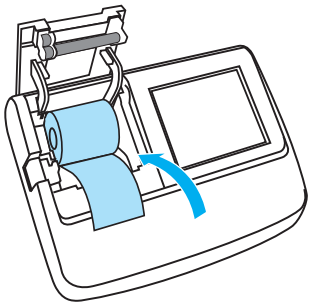
プリンター用紙のセット／SDメモリーカードのセット

プリンター用紙のセット



1 プリンターカバーを開ける

コントローラーの電源を切ってプリンターオープンボタンを押し、プリンターカバーを開けます。

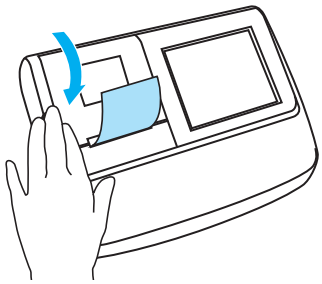


2 プリンター用紙をセットする

プリンター用紙の接着面をはがし、約5cm引き出します。

お願い

プリンター用紙は表裏があります。正しい向きでセットしてください。

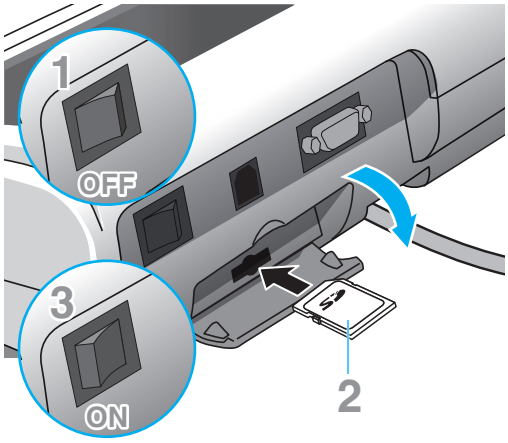


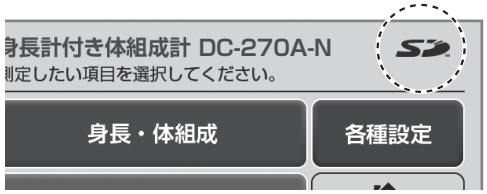
3 プリンターカバーを閉じる

お知らせ

コントローラーの電源を入れた状態でプリンターカバーを開けると、「プリンターカバーエラー」画面が表示されます。

SDメモリーカードのセット





1

コントローラーの電源を切って、SDメモリーカードスロットのフタを開けます。

2

SDメモリーカードのロゴ面を上にして、スロットに挿し込み、フタを閉じます。

3

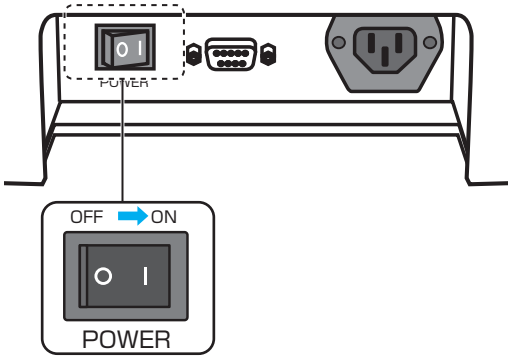
コントローラーの電源を入れます。

お願い

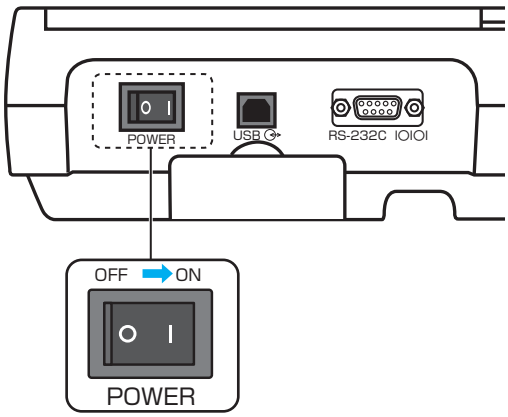
・本機でご使用いただけるSDメモリーカードの種類は、SD / SDHCメモリーカード（最大 32GB まで）です。
※SDXCメモリーカードはご使用いただけません。
・一部のSDメモリーカードは、ご使用になれない場合があります。全てのメーカー・種類における動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
・SDメモリーカードの破損を避けるため、SDメモリーカードの挿入や取り外しの際は、必ず電源を切ってください。
・SDメモリーカードを認識すると、画面の右上にマークが表示されます。

電源を入れる

測定台背面



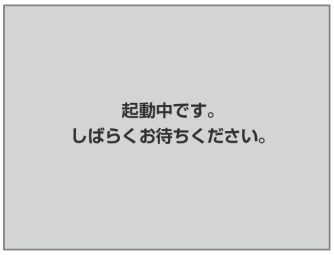
コントローラー背面



電源を入れる

測定台背面の電源スイッチをONにし、コントローラー背面の電源スイッチをONにします。

お知らせ



電源を入れると、起動画面が表示されます。

お知らせ

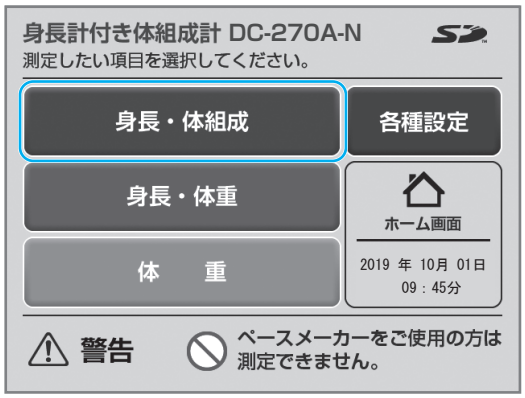
電源を切るときは、コントローラー背面の電源スイッチをOFFにし、測定台背面のスイッチをOFFにします。
操作を終了し、電源スイッチをOFFにしないまま電源コードを抜くと、設定が保存されないことがあります。

身長・体組成をはかる

個人情報を入力する

お知らせ

・「身長計設定」を「入力」に設定している場合、身長計は自動測定されません。(☞ P.26)
・測定を開始する前に、必ず日時をご確認ください。



1 [身長・体組成]を選択する

「ホーム」画面が表示されたら、[身長・体組成]ボタンを押します。「ID入力」画面が表示されます。



2 IDを入力する

お知らせ

「入力項目設定」画面の「ID」の設定が「自動」または「OFF」に設定されている場合、「ID入力」画面はスキップされ、「性別選択」画面が表示されます。

数字ボタンで16桁のIDを入力します。
[確定]ボタンを押して決定して、次に進みます。

例)　0000000000000025

2　5　を押します。
16桁に満たない場合は、自動的に「0」が追加されます。

お知らせ

IDは0000000000000000～9999999999999999まで入力できます。
「入力項目設定」画面の「ID」の設定が「自動」に設定されている場合、IDは自動的に0000000000000001から割り当てられ、測定が終了するとIDが繰り上がります。
[クリア]ボタンを押すと、入力中のIDが消去されます。

身長・体組成をはかる（つづき）

個人情報を入力する（つづき）



性別を選択する

[男性]または[女性]ボタンを押して性別を選択して、次に進みます。

お知らせ

「入力項目設定」画面の「性別」の設定を、「男性固定」または「女性固定」に設定している場合、「性別選択」画面はスキップされ、「年齢入力」画面が表示されます。（☞P.27）

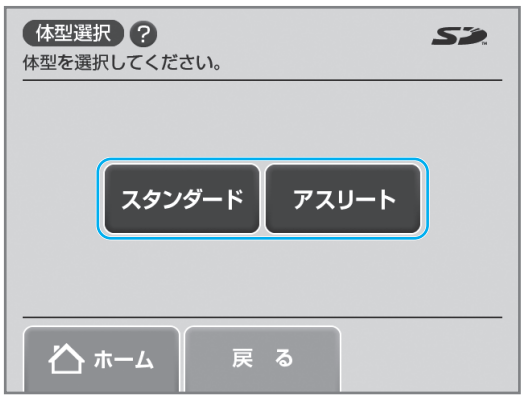


年齢を入力する

「年齢入力」画面が表示されたら、数字ボタンで年齢を入力します。[確定]ボタンを押して決定して、次に進みます。

お知らせ

- 「入力項目設定」画面の「年齢」を、「大人固定（18才～」に設定している場合、「年齢入力」画面はスキップされ、「体型選択」画面が表示されます。この場合、自動で「大人」が設定されます。（☞P.27）
- 年齢は6才から99才まで入力できます。
- 「0」を1桁目に入力することはできません。6才から9才の入力は「6～9」の数字を入力し、[確定]を押してください。[クリア]ボタンを押すと、「0才」になります。



体型を選択する

[スタンダード]または[アスリート]ボタンを押して体型を選択します。
「測定前確認」画面が表示されます。

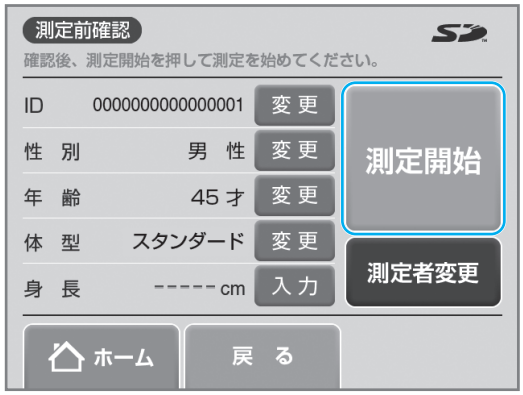
お知らせ

「入力項目設定」画面の「体型選択」を、「スタンダード」または「アスリート」に設定している場合、「体型選択」画面はスキップされ、体型の選択は「スタンダード」または「アスリート」に固定されます。（☞P.27）
年齢を17才以下で入力した場合、「体型選択」画面はスキップされ、「測定前確認」画面が表示されます。
この場合、自動で「スタンダード」が設定されます。

アスリートについて

18才以上で次の条件に当てはまる方は[アスリート]を選択し、参考値としての測定をおすすめします。

- 1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方
- 体育会やスポーツ実業団に所属し、競技会などを目指している方
- ボディービルダーのように筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方
- プロスポーツ選手

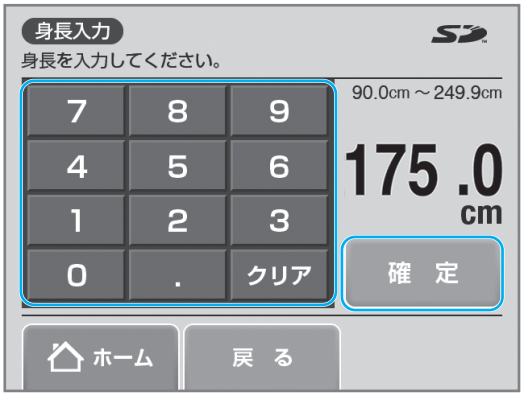


3 「測定開始」を押す

「測定前確認」画面が表示されたら、入力データを確認し、[測定開始]ボタンを押します。

お知らせ

- 入力データを変更するときは、変更したい項目の[変更]ボタンを押して、入力画面を表示させます。
- [測定者変更]ボタンを押すと、「ID入力」画面が再表示され、「性別」、「年齢」、「体型」、「身長」のデータはリセットされます。「ID」、「性別」、「年齢」、「体型」、「身長」の入力を全てスキップする設定にした場合、[測定者変更]ボタンは表示されません。
- 「入力項目設定」画面の「確認画面」の項目を「OFF」に設定すると、「測定前確認」画面は表示されません。(☞P.27)



身長を手動で入力する

自動身長計を使用しない場合、手動で身長を入力します。
(身長が90cm以上100cm未満、または200.1cm以上の方が測定するときは、手動で入力してください)

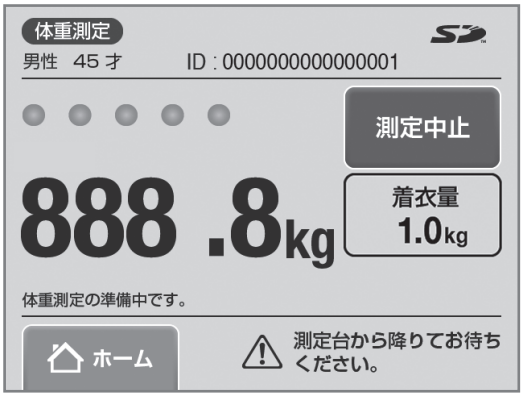
1 「測定前確認」画面が表示されたら、身長の[入力]ボタンを押します。
2 数字ボタンを押して身長(cm)を入力すると、画面の右側に数字が表示されます。
3 [確定]ボタンを押して決定すると、「測定前確認」画面に戻ります。
[クリア]を押すと、「0.0cm」が表示されます。

お知らせ

- 「身長計設定」画面の身長測定の項目を「入力」に設定すると、「身長入力」画面が表示されます。(☞P.26)
- 身長は0.1cm単位で、90.0cm～249.9cmまで入力できます。

身長・体組成をはかる（つづき）

身長、体組成を測定する



[測定開始]ボタンを押すと、測定準備の画面が表示されます。

お知らせ

カーソルが始動位置で停止するまで、測定台に乗らずにお待ちください。



4 素足で、電極に合わせて乗る

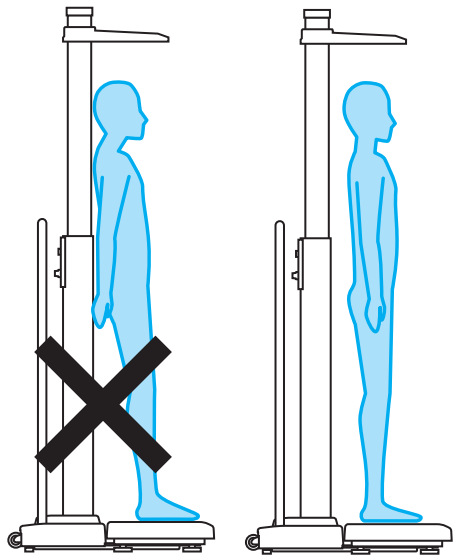
ピッと鳴って、安定中 が表示されたら、素足で測定台に乗ってください。

お知らせ

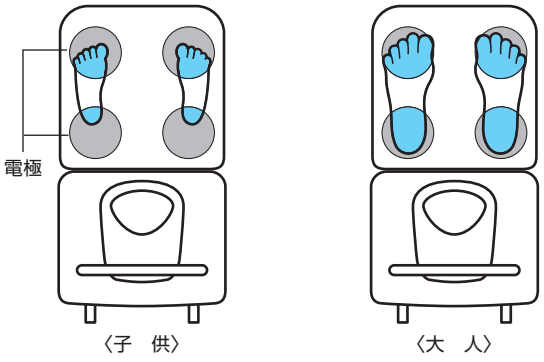
- [着衣量変更]ボタンを押すと、着衣量を変更することができます。
- 「ボイス設定」で「小」～「大」を選択した場合、「電極に合わせて素足でお乗りください」のメッセージが流れます。（☞P.28）

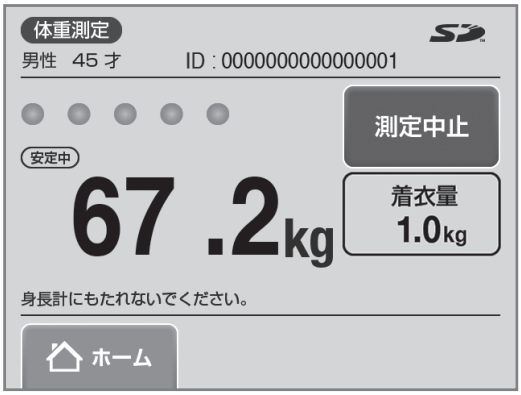
お 願 い

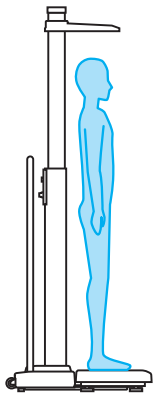
・身長計に寄りかからないでください。



・つま先側とかかと側の電極に均等に乗ってください。

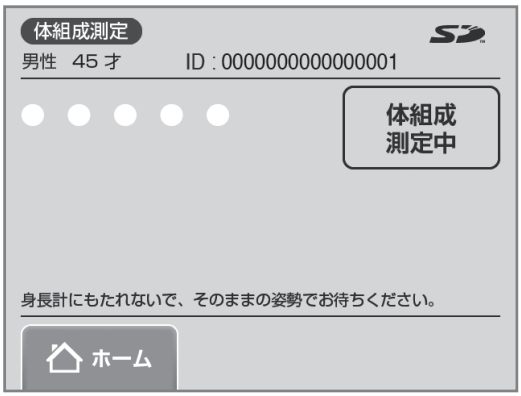


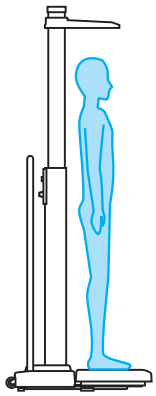




体重をはかる

左の画面が表示され、体重を測定します。体重が安定すると「体組成測定」画面が表示されます。



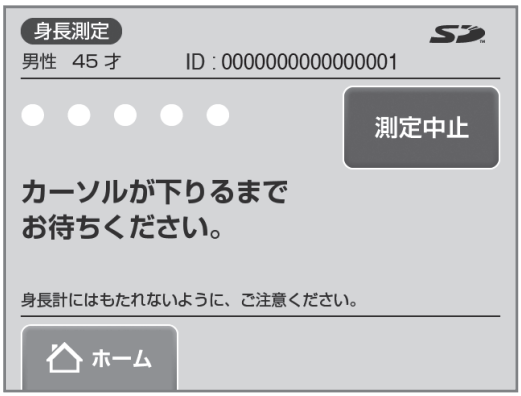


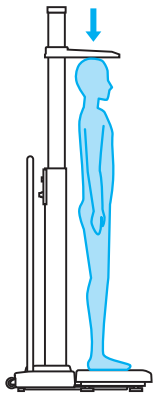
体組成をはかる

ピッと鳴って、左の画面が表示され、体組成を測定します。

お知らせ

体重測定終了時にインピーダンスの測定が終了した場合、「体組成計測定」画面はスキップします。





身長をはかる

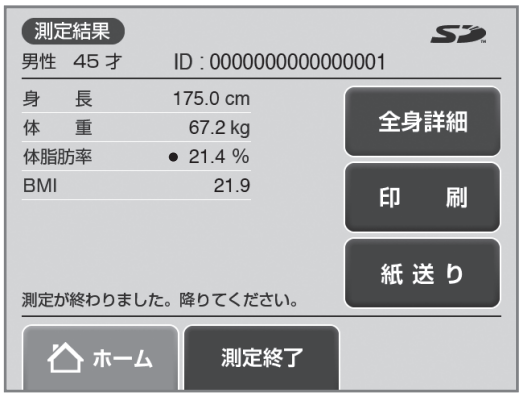
ピッと鳴って、左の画面が表示され、身長を測定します。

お知らせ

身長計設定で「自動」を選択し、「ボイス設定」で「小」～「大」を選択した場合、「カーソルが下りるまでお待ちください。」のメッセージが流れます。(☞ P.28)

身長・体組成をはかる（つづき）

身長、体組成を測定する（つづき）



5 測定結果を確認する

ピピッと鳴って、測定が終了します。「測定結果」画面が表示されたら、測定台から降りてください。

[印刷]ボタンを押すと、測定結果が印刷されます。

[全身詳細]ボタンを押すと、「全身詳細」画面が表示されます。

お知らせ

体脂肪率測定結果の前に「●」が点滅している場合、電極への接触状態が正常でなかった可能性があります。

お知らせ

- 「ボイス設定」で「小」～「大」を選択した場合、「測定が終了しました。」のメッセージが流れます。（☞P.28）
- [測定終了]ボタンを押すと、次の測定者の「ID入力」画面が表示されます。
- [ホーム]ボタンを押すと、「ホーム」画面が表示されます。
- [紙送り]ボタンを押すと、プリンター用紙の位置を調整します。
- 「プリンター設定」画面で「プリンター動作」を「OFF」に設定すると測定結果は印刷されません。（☞P.32）
- 「プリンター設定」画面で「自動印刷」を「1枚」または「2枚」に設定している場合、測定終了後自動で測定結果が印刷されます。（☞P.32）



詳細結果を確認する

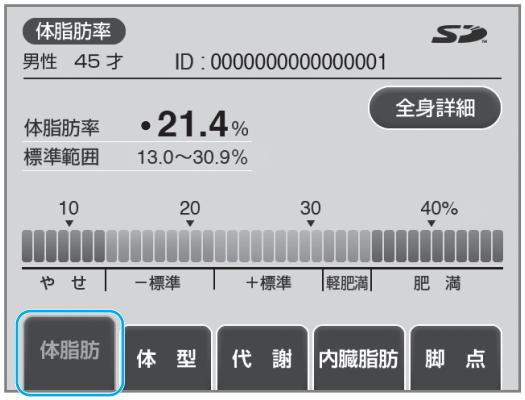
[体組成詳細]ボタンを押すと、詳細結果が表示されます。

測定結果を確認する

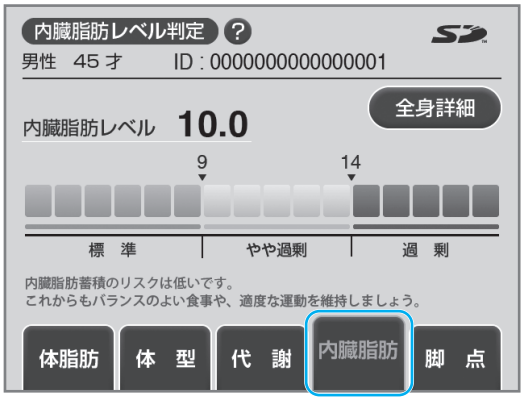
体組成詳細を確認する

表示画面下段の項目名を押すと、それぞれの項目の測定結果が表示されます。
[全身詳細]ボタンを押すと、「全身詳細」画面に戻ります。

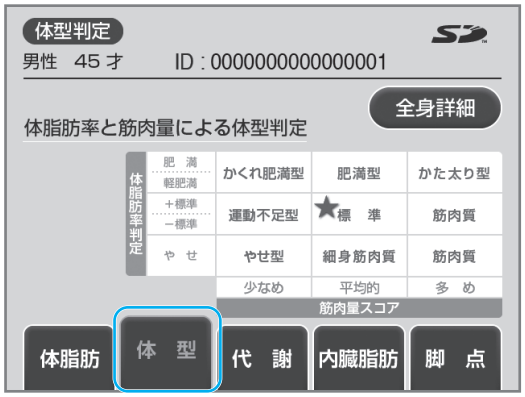
■体脂肪率



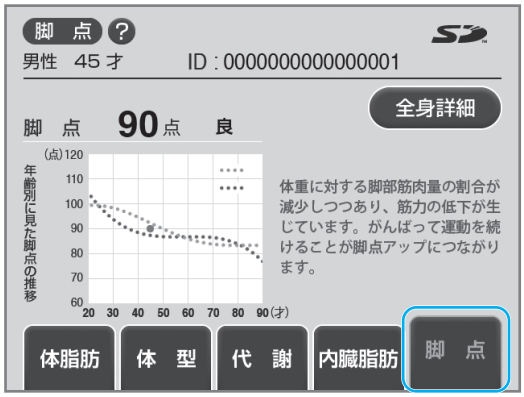
■内臓脂肪レベル判定



■体型判定



■脚点



■基礎代謝判定



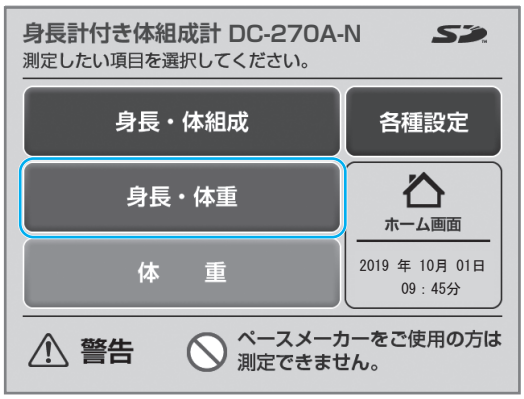
お知らせ

- [?]ボタンを押すと、それぞれの項目の説明画面が表示されます。
- 体脂肪率測定結果の前に「●」が点滅している場合、電極への接触状態が正常でなかった可能性があります。

身長・体重をはかる

お知らせ

・測定を開始する前に、必ず日時をご確認ください。
・身長計設定を「入力」に設定している場合、身長計は自動測定されません。(☞P.26)
・身長・体重測定は、靴下をはいたまま測定できます。



1 [身長・体重]を選択する

「ホーム」画面が表示されたら、[身長・体重]ボタンを押します。
「ID入力」画面が表示されます。

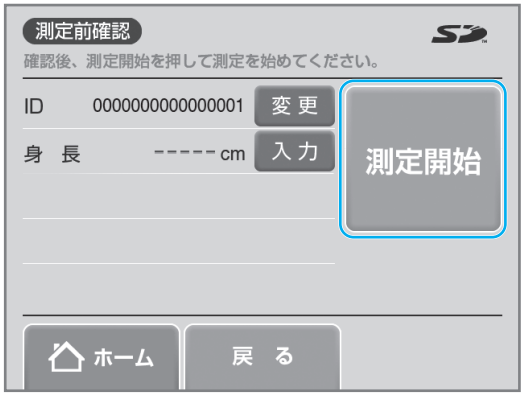


2 IDを入力する

お知らせ

「入力項目設定」画面の「ID」の設定を、「OFF」または「自動」に設定している場合、「ID入力」画面はスキップされます。
IDは0000000000000000～9999999999999999まで入力できます。(☞P.27)

数字ボタンでIDを入力します。
[確定]ボタンを押して決定すると、「測定前確認」画面が表示されます。



3 「測定開始」を押す

入力データを確認し、[測定開始]ボタンを押します。

お知らせ

・「入力項目設定」画面の「確認画面」の項目を「OFF」に設定すると、「測定前確認」画面は表示されません。(☞P.27)
・「身長計設定」画面の身長測定の項目を「入力」に設定すると、「身長入力」画面が表示されます。(☞P.26)
・[測定開始]ボタンを押してから、安定するまで測定準備画面が表示されます。画面に 安定中 が表示されるまで、測定台から降りてお待ちください。



4 測定台に乗る

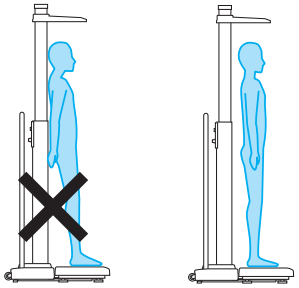
ピッと鳴って、「安定中」が表示されたら、測定台に乗ってください。

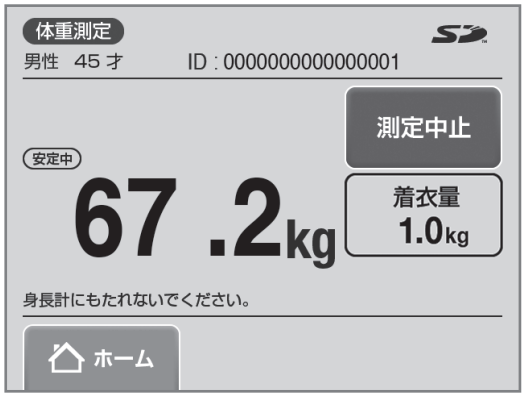
お知らせ

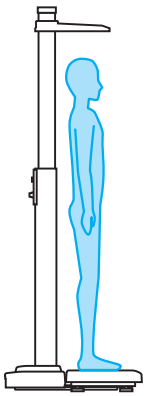
・[着衣量変更]ボタンを押すと、着衣量を変更することができます。
・「ボイス設定」で「小」～「大」を選択した場合、「お乗りください」のメッセージが流れます。(☞P.28)

お 願 い

・身長計に寄りかからないでください。

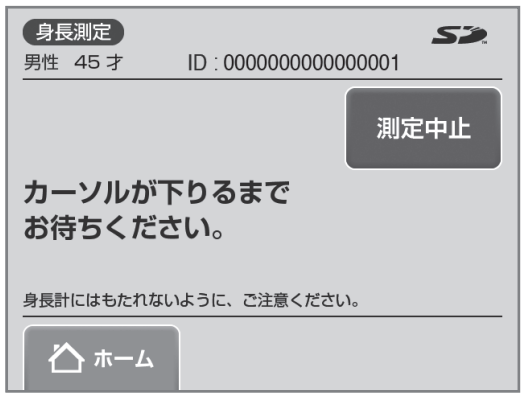


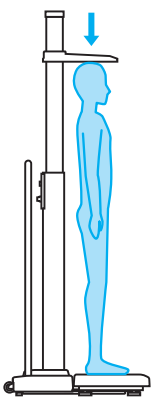




体重をはかる

左の画面が表示され、体重を測定します。
体重が安定すると「身長測定」画面が表示されます。





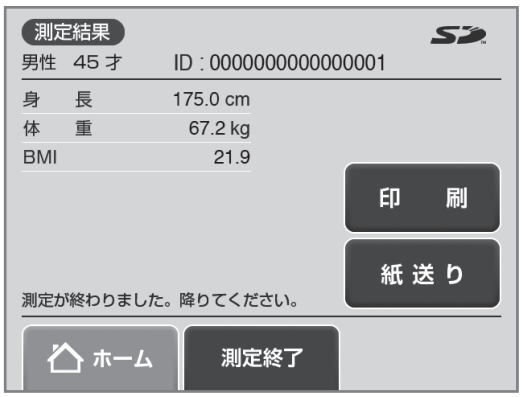
身長をはかる

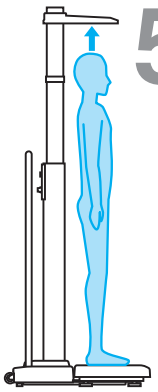
ピッと鳴って、左の画面が表示され、身長を測定します。

お知らせ

身長計設定で「自動」を選択し、「ボイス設定」で「小」～「大」を選択した場合は、「カーソルが下りるまでお待ちください。」のメッセージが流れます。(☞P.28)

身長・体重をはかる（つづき）





5 結果を確認する

ピピッと鳴ると測定終了です。左の画面が表示されたら測定台から降りてください。

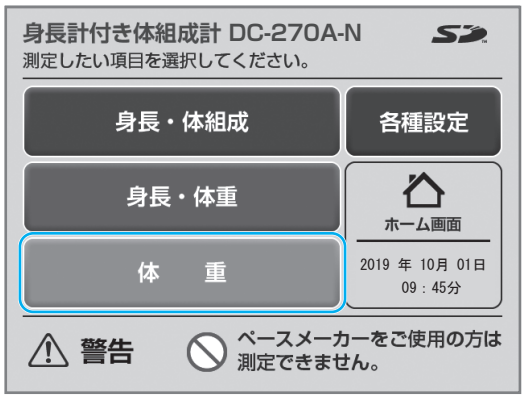
お知らせ

「プリンター設定」画面の「自動印刷」の設定を、「1枚」または「2枚」に設定している場合、測定終了後に自動で測定結果が印刷されます。(☞P.32)
[測定終了]ボタンを押すと、次の測定者の「ID入力」画面が表示されます。
[ホーム]ボタンを押すと、「ホーム」画面が表示されます。
[紙送り]ボタンを押すと、プリンター用紙の位置を調整します。
「プリンター設定」画面で「プリンター動作」を「OFF」に設定すると測定結果は印刷されません。(☞P.32)

体重だけをはかる

お知らせ

測定を開始する前に、必ず日時をご確認ください。



[体重]を選択する

「ホーム」画面が表示されたら、[体重]ボタンを押します。
測定準備画面が表示されます。



IDを入力する

お知らせ

「入力項目設定」画面の「ID」の設定を、「OFF」または「自動」に設定している場合、「ID入力」画面はスキップされます。
IDは0000000000000000～9999999999999999まで入力できます。(☞P.27)

数字ボタンでIDを入力します。
[確定]ボタンを押して決定すると、「測定前確認」画面が表示されます。



測定台に乗る

ピッと鳴って、安定中が表示されたら、測定台に乗ってください。

お知らせ

- [体重]ボタンを押してから安定するまで、測定準備画面が表示されます。画面に安定中が表示されるまで、測定台から降りてお待ちください。
- [着衣量変更]ボタンを押すと、着衣量を変更することができます。
- 「ボイス設定」で「小」～「大」を選択した場合、「お乗りください」のメッセージが流れます。(☞P.28)

結果を確認する

ピッと鳴って、測定結果が表示されたら、測定台から降りてください。

お知らせ

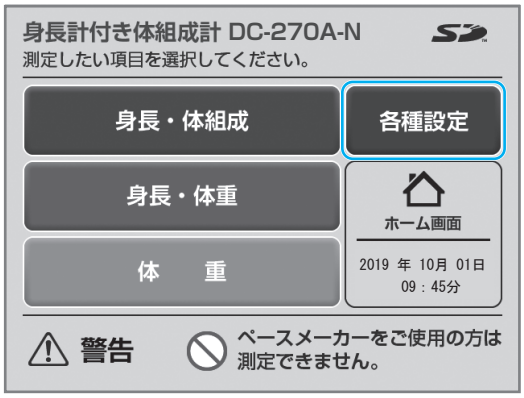
「プリンター設定」で自動印刷を「1枚」または「2枚」に設定している場合、測定結果が自動で印刷されます。(☞P.32)
[体重]を選択したまま本機を長時間放置すると、「体重測定」画面の「安定中」の値がずれてしまう場合があります。そのときは[ホーム]ボタンを押して、[体重]の選択をやり直してください。

設定する

設定する項目を選ぶ

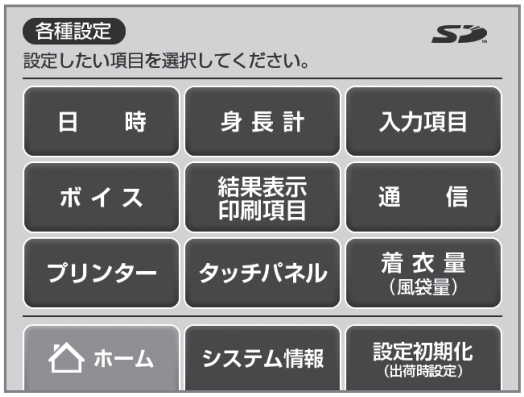
お知らせ

「設定内容は『各種設定』画面で変更することができます。変更された設定内容は、一度電源を切っても保存されます。



1 電源を入れて「ホーム画面」が表示されたら、[各種設定]ボタンを押す

「各種設定」画面が表示されます。



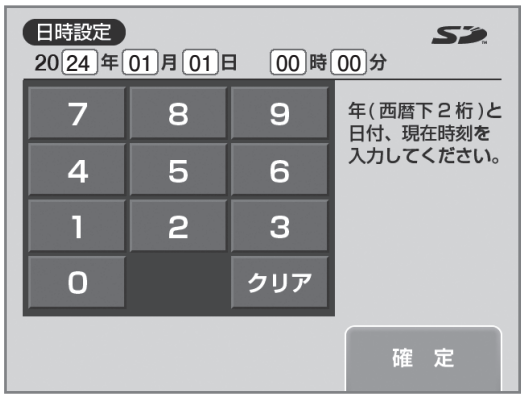
2 設定する項目を選択する

「各種設定」画面が表示されたら、設定する項目のボタンを押します。
設定終了後、[ホーム]ボタンで「ホーム画面」に戻ります。

機能説明	
[日　時]ボタン	日時を登録する。(☞P.25)
[身長計]ボタン	身長計を設定する。(☞P.26)
[入力項目]ボタン	入力する項目を設定する。(☞P.27)
[ボイス]ボタン	ボイスガイドの音量を設定する。(☞P.28)
[結果表示／印刷項目]ボタン	表示/印刷する項目を設定する。(☞P.29)
[プリンター]ボタン	プリンターを設定する。(☞P.32)
[タッチパネル]ボタン	タッチパネルの明るさを設定する。(☞P.32)
[着衣量(風袋量)]ボタン	着衣量の重さを登録する。(☞P.33)
[システム情報]ボタン	システムの情報を確認する。(☞P.34)
[設定初期化(出荷時設定)]ボタン	設定を初期化する。(☞P.34)
[通　信]ボタン	パソコンの通信/モードを設定する。(☞P.36)

日時の設定

日付と時間の設定、変更ができます。



1 「各種設定」画面で[日時]ボタンを押す

「日時設定」画面が表示されます。

例)2019年10月1日9時45分の場合

2 と 4 → 20 24 年

1 と 0 → 10 月

0 と 1 → 01 日

0 と 9 → 09 時

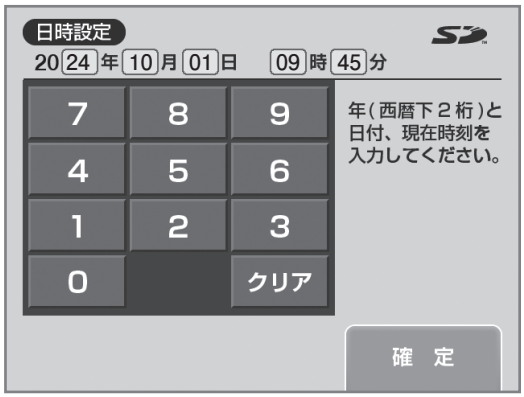
4 と 5 → 45 分

2 日付と時刻を入力する

「年(西暦の下2桁)」、「月」、「日」、「時」、「分」の順に2桁の数字を入力します。

お知らせ

・2桁の数字を入力しないと、次の項目に進みません。
・設定できない日時の数字は入力できません。
・日時の設定の途中で戻るときは、[クリア]ボタンを押してから、[確定]ボタンを押してください。



3 設定を保存する

すべての項目を入力したら、[確定]ボタンを押します。
[確定]ボタンを押すと、設定が保存され「各種設定」画面が表示されます。

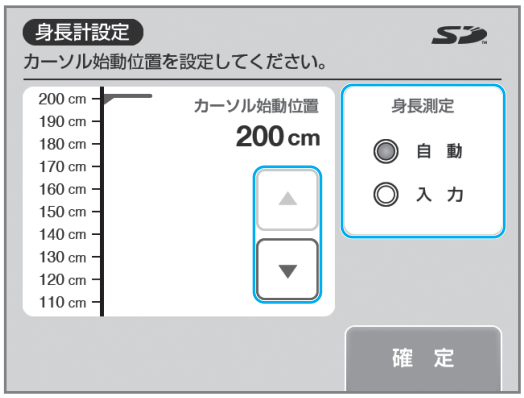
お知らせ

「日時設定」を変更するときは、「年(西暦の下2桁)」から「分」の項目まで入力してください。すべての項目を入力しないと、[確定]ボタンは押せません。

設定する（つづき）

身長計の設定

自動測定か手動入力の切りかえや、カーソル始動位置の設定ができます。



1 「各種設定」画面で[身長計]ボタンを押す

「身長計設定」画面が表示されます。

2 「自動」または「入力」を設定する

[◎]ボタンを押して「自動」か「入力」を選択します。

お知らせ

「入力」を選択した場合は、「身長入力」画面から、手動で身長を入力します。

3 カーソルの始動位置を設定する

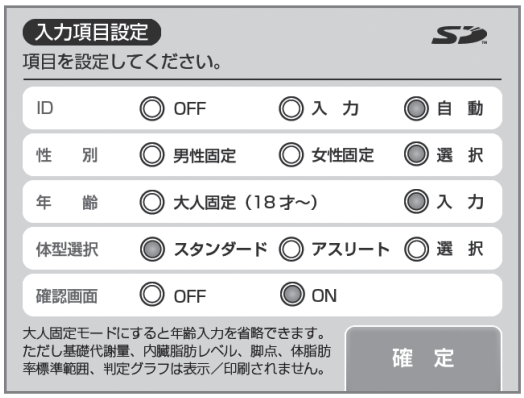
[▲]または[▼]ボタンを押してカーソルの始動位置を設定します。
[確定]ボタンを押して決定し、「各種設定」画面に戻ります。

お知らせ

・工場出荷時はカーソルの始動位置が「200cm」になっています。カーソルの始動位置は110～200cmの範囲を10cm単位で変更できます。
・設定を初期化しても、一度変更した始動位置は保存されます。

入力項目の設定

個人情報の入力項目を変更することができます。



1 「各種設定」画面で[入力項目]ボタンを押す

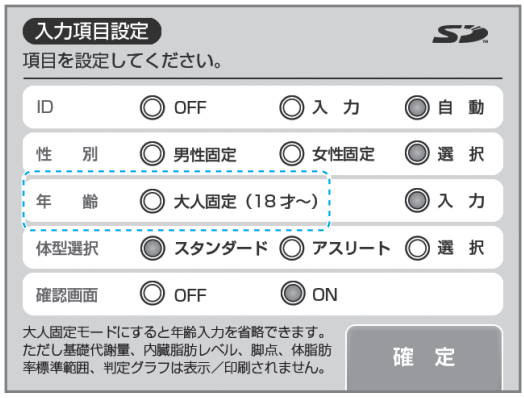
「入力項目設定」画面が表示されます。

2 それぞれの項目の設定を選択する

[◎]ボタンを押して設定を選択します。
[確定]ボタンを押して決定、「各種設定」画面に戻ります。

機能説明	
ID	「自動」を設定すると、IDを自動でカウントアップします。 「入力」を設定すると、「ID入力」画面でIDを入力して測定します。IDは自動でカウントアップされます。 「OFF」を設定すると、測定者のIDは作成されません。
性別	「選択」を設定すると、「性別選択」画面で性別を選択して測定します。 「男性固定」または「女性固定」を設定すると、「性別選択」画面は表示されず選択された性別で測定します。
年齢	「入力」を設定すると、「年齢入力」画面で年齢を入力して測定します。 「大人固定（18才～）」を選択すると、「年齢入力」画面は表示されず、測定者は「大人」の設定で測定します。
体型選択	「選択」を設定すると、体型を選択して測定します。 「アスリート」または「スタンダード」を設定すると、「体型選択」画面は表示されず選択された体型で測定します。
確認画面	「ON」を設定すると、「測定前確認」画面が表示されます。 「OFF」を設定すると、「測定前確認」画面は表示されません。

※登録した測定者の情報は、「測定前確認」画面で変更することができます。



お知らせ

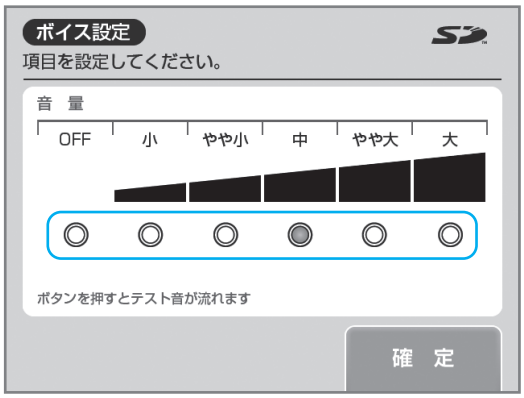
「大人固定（18才～）」モードを設定すると、基礎代謝量、内臓脂肪レベル、脚点、体脂肪率標準範囲、判定グラフは表示／印刷されなくなります。
小児（17才以下）の場合、体型選択は常に「スタンダード」になります。

工場出荷時は、以下の設定になっています。
ID：自動
性別：選択
年齢：入力
体型選択：スタンダード
確認画面：ON

設定する（つづき）

ボイスガイドの設定

ボイスガイドを「OFF」にしたり、音量を設定することができます。



1 「各種設定」画面で[ボイス]ボタンを押す

「ボイス設定」画面が表示されます。

2 音量を選択する

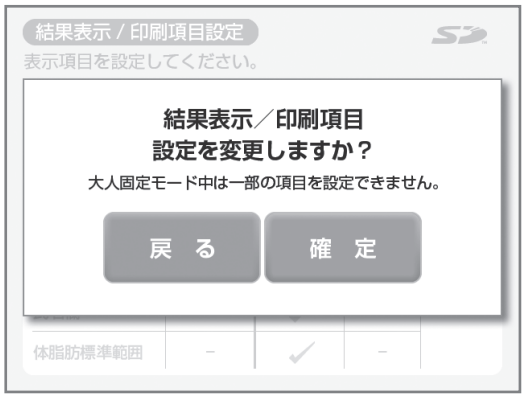
[◎]ボタンを押して音量を「OFF」～「大」から選択します。
[確定]ボタンを押して決定し、「各種設定」画面に戻ります。

お知らせ

・工場出荷時は「中」になっています。
・[◎]ボタンを押すと確認用の音声が流れます。

結果表示／印刷項目の設定

画面に表示する項目や、印刷する項目を設定することができます。

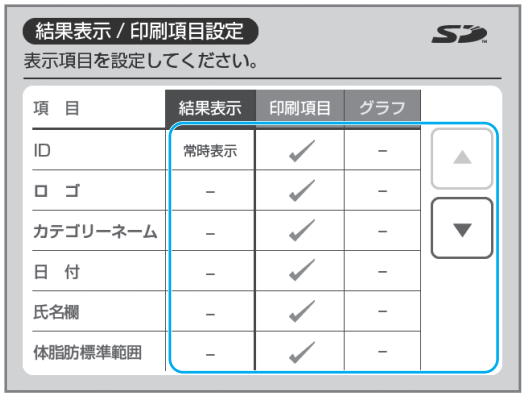


1 「各種設定」画面で[結果表示／印刷項目]ボタンを押す

確認画面が表示されます。

2 [確定]ボタンを押す

「結果表示/印刷項目設定」画面が表示されます。



3 各項目を設定する

[▼]または[▲]ボタンを押して設定したい項目を表示します。
[✓]を押して有効または無効にします。



[確定]ボタンを押して決定し、「各種設定」画面に戻ります。

お知らせ

[✓]が紺色の項目は、表示が有効です。
[✓]が青色の項目は印刷が有効です。
[✓]が灰色の項目は、表示または印刷が無効です。
[−]は選択対象外です。
「常時表示」、「常時印刷」の項目は変更できません。
設定により、機能しない項目は非表示になります。
工場出荷時は、選択可能な項目がすべて有効になっています。

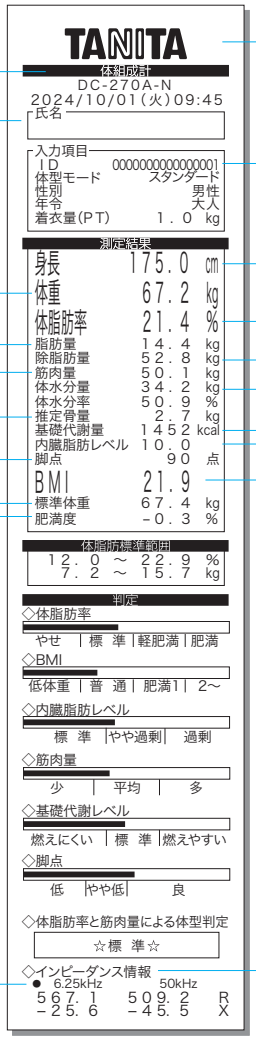
設定する（つづき）

印刷項目一覧

	印刷項目＼モード	身長・体組成					身長・体重	体重
		スタンダード		アスリート		小児※		
		18才以上	大人固定	18才以上	大人固定	（17才以下）		
規定項目	ロゴ	○	○	○	○	○	○	○
	カテゴリーネーム	○	○	○	○	○	○	○
	機種番号	●	●	●	●	●	●	●
	日時	○	○	○	○	○	○	○
	氏名欄	○	○	○	○	○	○	○
入力項目	ID	○	○	○	○	○	○	○
	体型	●	●	●	●	―	―	―
	性別	●	●	●	●	●	―	―
	年齢	●	●	●	●	●	―	―
	着衣量	●	●	●	●	●	●	●
測定結果	身長	●	●	●	●	●	●	―
	体重	●	●	●	●	●	●	●
	体脂肪率	●	●	●	●	●	―	―
	脂肪量	○	○	○	○	○	―	―
	除脂肪量	○	○	○	○	○	―	―
	筋肉量	○	○	○	○	○	―	―
	体水分量	○	○	○	○	○	―	―
	体水分率	○	○	○	○	○	―	―
	推定骨量	○	○	○	○	○	―	―
	基礎代謝量	○	―	○	―	―	―	―
	内臓脂肪レベル	○	―	○	―	―	―	―
	脚点	○	―	○	―	―	―	―
	BMI	○	○	○	○	○	○	―
	ローレル指数	―	―	―	―	○	―	―
	標準体重	○	○	―	―	○	○	―
	肥満度	○	○	―	―	○	○	―
体脂肪標準範囲		○	―	○	―	○	―	―
判定	体脂肪率	○	―	○	―	○	―	―
	BMI	○	○	○	○	―	○	―
	内臓脂肪レベル	○	―	○	―	―	―	―
	筋肉量	○	―	○	―	―	―	―
	基礎代謝レベル	○	―	○	―	―	―	―
	脚点	○	―	○	―	―	―	―
体型判定		○	―	○	―	―	―	―
インピーダンス情報・接触状態		●	●	●	●	●	―	―

●の項目は、常時印刷されます。
○の項目は、設定により選択が可能です。
―は選択対象外です。
設定により、機能しない項目は非表示になります。
※小児（17才以下）の身長・体組成の測定は「スタンダード」です。

身長体組成（通常印刷）



カテゴリーネーム

氏名欄
必要に応じて手書きでご記入ください。

体重
測定した体重です。

脂肪量
からだの脂肪分だけの重さを表したものです。

筋肉量
脂肪量と骨塩量を除く組織量のことです。
本機で表示される筋肉量は、骨格筋、平滑筋（内臓など）と体水分量を含んだ値です。

推定骨量
骨全体に含まれる骨塩量を意味します。

脚点
脚点（脚部筋肉量点数）とは、体重に占める脚の筋肉量の割合が理想的とされる値と比較して、今のあなたの割合がどの程度なのか点数で表示したものです。
※17才以下は表示されません。

標準体重
BMIが22になる値を標準体重としています。

肥満度
$\frac{(体重-標準体重)}{標準体重}$ ×100で計算した値です。

接触状態検知マーク
「●」が表示された場合、電極への接触状態が正常でなかった可能性があります。

ローレル指数
17才以下の場合、ローレル指数が表示されます。（体重kg/身長cm^3）×10^{7}で計算され、小児の肥満の程度を表します。ローレル指数が130程度で標準的な体型とされています。

ロゴ

ID
ID有に設定すると印刷されます。

身長
測定または入力した身長です。

体脂肪率
体重に対して脂肪がどれだけであるかを示したものです。

除脂肪量
体重から脂肪の重さを除いた、脂肪以外の部分（筋肉、水分、骨など）の重さです。

体水分量
からだの水分量のことで、血液やリンパ液、細胞間液、細胞内液などからなります。

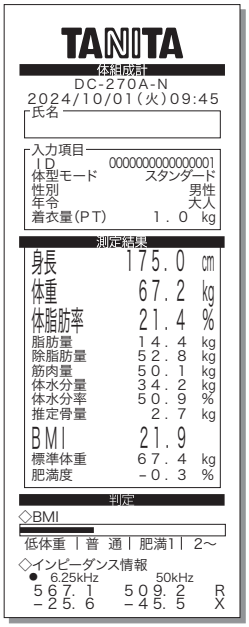
基礎代謝量
本機では基礎代謝基準値の年代ごとの平均値と統計的分布に基づいて基礎代謝を「燃えにくい－標準－燃えやすい」で表示します。
※参考：「日本人の食事摂取基準」2015年版
※17才以下は表示されません。

内臓脂肪レベル
内臓脂肪は腹筋の内側についた脂肪のことで、見た目ではわかりにくいものです。内臓脂肪レベルの推移を長期的にとらえ、健康管理にお役立てください。
※17才以下は表示されません。

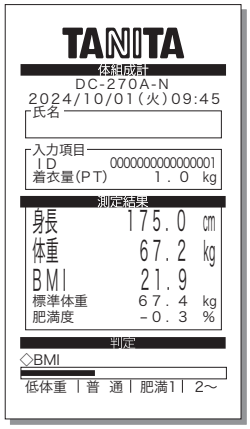
BMI
「体重(kg)／身長(m)^2」で計算されます。疾病が少ないのは「22」とされています。

インピーダンス情報
リアクタンス／レジスタンス情報が表示されます。
（測定結果の判定を左右するものではありません）。

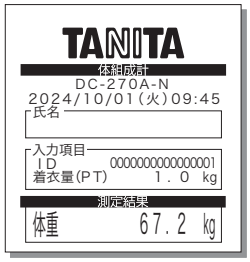
身長体組成（大人固定モード印刷）



身長体重



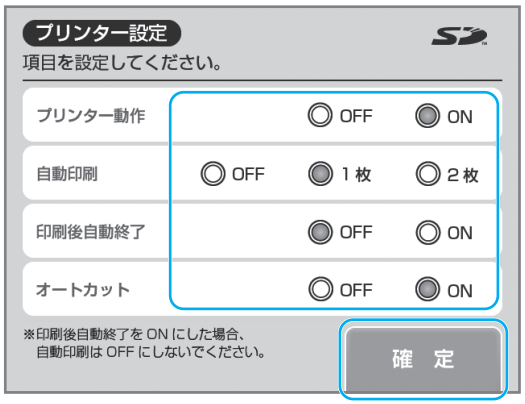
体重



設定する（つづき）

プリンターの設定

内蔵サーマルプリンターの設定ができます。



1 「各種設定」画面で[プリンター]ボタンを押す

「プリンター設定」画面が表示されます。

2 各項目を設定する

[◎]ボタンを押して設定を選択します。
[確定]ボタンを押して決定し、「各種設定」画面に戻ります。

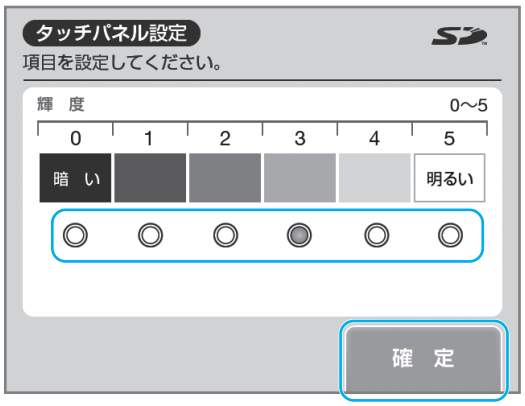
機能説明	
プリンター動作	内蔵サーマルプリンターの印刷の有無を設定します。
自動印刷	測定終了後、自動で印刷する機能です。
印刷後自動終了	測定終了後、自動で画面を終了する機能です。
オートカット	測定結果の印刷後、自動で用紙をカットする機能です。

お知らせ

- [◎]ボタンが[◉]のとき、その項目の機能は有効です。
- [◎]ボタンが[◎]のとき、その項目の機能は無効です。
- 「印刷後自動終了」を「ON」にした場合、自動印刷は「OFF」にしないでください。
- 工場出荷時はプリンター動作「ON」、自動印刷「1枚」、印刷後自動終了「OFF」、オートカット「ON」になっています。

タッチパネルの設定

タッチパネルの明るさの設定ができます。



1 「各種設定」画面で[タッチパネル]ボタンを押す

「タッチパネル設定」画面が表示されます。

2 明るさを選択する

◎ボタンでタッチパネルの明るさを「0」～「5」で選択する。
「確定」ボタンを押して決定し、「各種設定」画面に戻ります。

お知らせ

工場出荷時は「3」になっています。

着衣量(風袋量)の設定

着衣量を設定すると、体重測定のときに着衣の重さを差し引いて測定することができます。



1 「各種設定」画面で[着衣量]ボタンを押す

「着衣量入力」画面が表示されます。

2 着衣量を入力する

数字ボタンで入力する場合

数字ボタンを押して着衣量(kg)を入力すると、画面の右側に数字が表示されます。
[確定]ボタンを押して決定し、「各種設定」画面に戻ります。
[クリア]を押すと、「0.0kg」が表示されます。

お知らせ

・着衣量は0.1kg～10.0kgの範囲で設定できます。
・0.0kgの場合、着衣の重さは差し引かれません。



[参考値]ボタンを使って入力する場合

[参考値]ボタンを押すと、あらかじめ登録されている着衣量のボタンがポップアップウインドウで表示されます。
ボタンを押すと、その参考値が入力されます。

お知らせ

・保存されている着衣量は体重測定時の「体重測定」画面でも変更することができます。
・[ホーム]ボタンを押すと、「ホーム」画面が表示されます。
・[戻る]ボタンを押すと、「各種設定」画面に戻ります。

参考値について
測定服　施設などで使用されている検診用の衣服など。
夏　服　薄手の衣類など。
冬　服　厚手の衣類など。

設定する（つづき）

システム情報の確認

本機のシステムのバージョン情報が確認できます。



1 「各種設定」画面で[システム情報]ボタンを押す

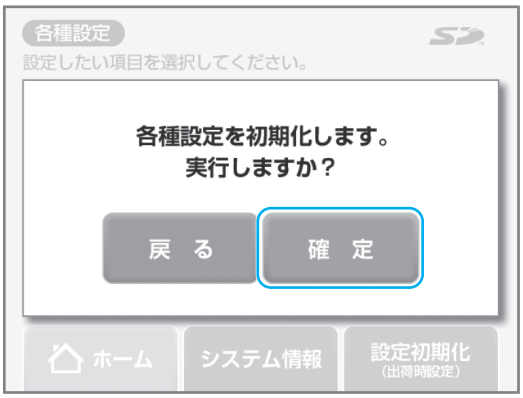
「システム情報」画面が表示されます。

お知らせ

[ホーム]ボタンを押すと、ホーム画面が表示されます。
[戻る]を押すと、「各種設定」画面に戻ります。

設定の初期化

コントローラーに設定した各種の設定を初期化することができます。



1 「各種設定」画面で[設定初期化(出荷時設定)]ボタンを押す

初期化を確認するポップアップウインドウが表示されます。

2 [確定]ボタンを押す

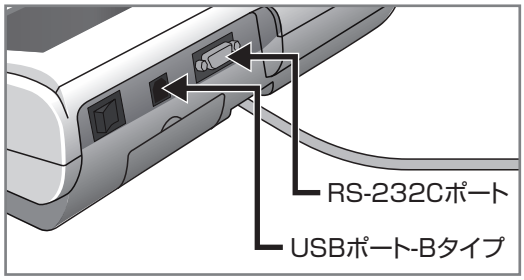
[確定]ボタンを押すと、設定が初期化され、ポップアップウインドウが終了し、「各種設定」画面に戻ります。

お知らせ

設定の初期化を行うと、コントローラーの設定が工場出荷時の状態になります。
設定の初期化を行っても、コントローラーに挿入されているSDメモリーカードの保存データは消去されません。

パソコンと接続して使う

パソコンと接続する



コントローラーとパソコンを接続する

コントローラーのRS-232CポートまたはUSBポートから
専用のケーブルで接続してください。

お知らせ

RS-232CポートとUSBポート-Bタイプは、同時に使用することができません。

通信仕様

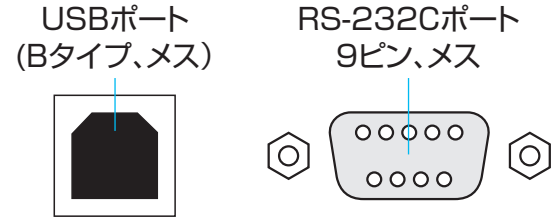
測定データは、受信側（パソコンなど）の状態にかかわらず測定直後に送信されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。
コントローラーにSDメモリーカードをセットしておくと、CSVファイルが保存されます。
詳しくは、別紙「シリアル出力説明書」をタニタホームページ（https://www.tanita.co.jp）よりダウンロードしてご確認ください。

通 信 規 格	EIA RS-232C準拠
通 信 方 式	調歩同期式
信 号 速 度	9600bps/4800bps
データビット長	8ビット
パ リ テ ィ	なし（NONE）
ストップビット	1ビット
フ ロ ー 制 御	なし

お知らせ

DC-270Aシリーズ、DC-250の信号速度は9600bpsです。
TBF-210、TBF-210SE、BF-220、BF-220SEの信号速度は4800bpsです。

コントローラーの背面にRS-232Cポート:D-sub9ピン（メス）とUSBポート:Bタイプ（メス）が付いています。



対応ケーブル
RS-232Cストレートケーブル ： 9ピン（オス）・9ピン（メス）
USBケーブル：Aタイプ（オス）・Bタイプ（オス）
※USB1.1、USB2.0規格どちらでも可。

・パソコンと接続する場合は、それぞれに合ったケーブルで接続してください。
・ケーブルは付属しておりませんので、別途お買い求めください。
・USB接続により通信する場合は、ご使用のパソコンによってはUSBドライバーのインストールが必要となることがあります。
USBドライバーは、タニタホームページ（https://www.tanita.co.jp）よりダウンロードできます。

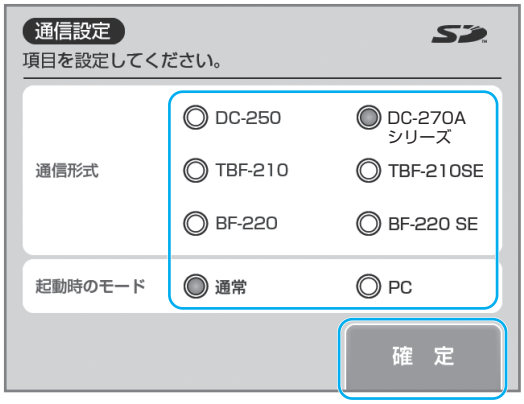
パソコンと接続して使う（つづき）

通信の設定

パソコンと接続してご使用になるときの設定ができます。

お知らせ

本機はRS-232Cケーブルまたは USBケーブルを介して、測定結果をパソコンに送信することができます。
「通信形式」の設定で出力データのフォーマットを選択してください。



1 「各種設定」画面で[通信]ボタンを押す

「通信設定」画面が表示されます。

2 「通信形式」の設定を選択する

[◎]ボタンを押して、出力データのフォーマットを選択します。
[確定]ボタンを押して決定すると、「各種設定」画面に戻ります。

お知らせ

「通信形式」の設定で、従来商品「DC-250」、「TBF-210」、「TBF-210SE」、「BF-220」、「BF-220SE」を選択すると、既存の通信形式を継続してご使用できます。

3 「起動時のモード」の設定を選択する

「起動時のモード」を変更する場合、
[◎]ボタンを押して、「通常」または「PC」を選択します。
[確定]ボタンを押して決定すると、「各種設定」画面に戻ります。

お知らせ

「起動時のモード」の設定で、「PC」を選択すると、パソコン側から個人データを入力し、測定結果を送信することができます。「PC」モードで使用する場合は、別紙「PCモード説明書」をタニタホームページ（https://www.tanita.co.jp）からダウンロードしてご確認ください。

出力データ項目（通信形式がDC-270Aシリーズ、DC-250の場合）

通信形式の設定でDC-250またはDC-270Aシリーズを選択した場合、以下の測定結果の項目が出力されます。

項　目	ヘッダー	フォーマット	内　容	出力順						
				体組成計					身長体重計	体重計
				スタンダード		アスリート		小児		
				18才以上	大人固定	18才以上	大人固定	18才未満		
制御データ※3	{0	16に固定	2バイト固定長	1	1	1	1	1	1	1
制御データ※3	~0	1に固定	1バイト固定長	2	2	2	2	2	2	2
制御データ※3	~1	1に固定	1バイト固定長	3	3	3	3	3	3	
制御データ※3	~2	1に固定	1バイト固定長	4	4	4	4	4	4	
型番	MO	DC-270	8バイト固定長	5	5	5	5	5	5	3
ID※2	ID	"XXXXXXXXXXXXXX"	18バイト固定長（未入力の場合は "　　"）	6	6	6	6	6	6	4
日付	DA	"yy/mm/dd"	10バイト固定長（yy／年　mm／月　dd／日）	7	7	7	7	7	7	5
時間	TI	"hh:mm"	7バイト固定長（hh：時　mm：分）	8	8	8	8	8	8	6
体型	Bt	0または2	1バイト固定長（0：スタンダード　2：アスリート）	9	9	9	9	9		
性別	GE	1または2	1バイト固定長　（1：男性　2：女性）	10	10	10	10	10		
年齢	AG	XX	1～2バイト可変長　（単位才、右詰）	11	11	11	11	11		
身長	Hm	XXX.X	4～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位cm）	12	12	12	12	12	9	
腹囲※1	hE	XXX.X	4～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位cm）							
着衣量（風袋量）	Pt	XX.X	3～4バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位kg）	13	13	13	13	13	10	7
体重	Wk	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位kg）	14	14	14	14	14	11	8
体脂肪率	FW	XX.X	3～4バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位%）	15	15	15	15	15		
脂肪量	fW	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位kg）	16	16	16	16	16		
除脂肪量	MW	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位kg）	17	17	17	17	17		
筋肉量	mW	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位kg）	18	18	18	18	18		
全身筋肉スコア	sW	1～16	1～2バイト可変長	19	19	19	19			
推定骨量	bW	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位kg）	20	20	20	20	19		
体水分量	wW	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位kg）	21	21	21	21	20		
体水分率	ww	XX.X	4バイト固定長、小数点以下１桁まえ（単位%）	22	22	22	22	21		
BMI	MI	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで	23	23	23	23	22	12	
標準体重	Sw	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位kg）	24	24				13	
肥満度	OV	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位%）	25	25				14	
内臓脂肪レベル	IF	1.0～59.0	3～4バイト可変長、小数点以下1桁まで	26		24				
脚点	LP	XXX	2～3バイト可変長、（単位点）	27		25				
基礎代謝量	rB	XXXXX	1～5バイト可変長（単位kcal）	28		26				
基礎代謝判定	rJ	1～16	1～2バイト可変長	29		27				
体内年齢※1	rA	12～90	2バイト固定長（単位才）	30		28				
ローレル指数	RO	XXXX.X	4～6バイト可変長、小数点以下1桁まで					23		
両足間 R(6.25kHz)	UF	XXXX.X	5～6バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位Ω）	31	26	29	24	24		
両足間 X(6.25kHz)	VF	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位Ω）	32	27	30	25	25		
両足間 R(50kHz)	RF	XXXX.X	5～6バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位Ω）	33	28	31	26	26		
両足間 X(50kHz)	XF	XXX.X	3～5バイト可変長、小数点以下1桁まで（単位Ω）	34	29	32	27	27		
接触状態※4	cc	"0000000000000x0"	18バイト固定長（0：非接触　1：接触）	35	30	33	27	27		
チェックサム	CS	XX	2バイト固定長	36	31	34	29	29	15	9

※1 通信形式の設定で「DC-270Aシリーズ」を選択した場合、この項目は出力されません。「DC-250」を選択した場合、測定データは出力されません。
※2 通信形式の設定で「DC-270Aシリーズ」以外のモードの設定を選択した場合、出力されるIDは10桁になります。
※3 制御データは拡張用です。受信側は無視できます。
※4 この項目は通信形式の設定で「DC-270Aシリーズ」を選択した場合のみ出力されます。

パソコンと接続して使う（つづき）

出力データフォーマット（通信形式がDC-270Aシリーズ、DC-250の場合）

測定データは、以下のようなフォーマットで出力されます。
※各データは、カンマ(,)で区切られています。
※ターミネータ(データの最後)は、CR(ASCIIコード　0DH)、LF(ASCIIコード　0AH)です。

出力例

型番		ID※2		日付		時間		体型	
MO	DC-270	ID	"XXXXXXXXXXXXXX"	DA	"yy/mm/dd"	TI	"hh:mm"	Bt	0または2

性別		年齢		身長		腹囲※1		着衣量（風袋量）	
GE	1または2	AG	XX	Hm	XXX.X	hE		Pt	XX.X

体重		体脂肪率		脂肪量		除脂肪量		筋肉量	
Wk	XXX.X	FW	XX.X	fW	XXX.X	MW	XXX.X	mW	XXX.X

全身筋肉スコア		推定骨量		体水分量		体水分率		BMI	
sW	1～16	bW	XXX.X	wW	XXX.X	ww	XX.X	MI	XXX.X

標準体重		肥満度		内臓脂肪レベル		脚点		基礎代謝量	
Sw	XXX.X	OV	XXX.X	IF	1.0～59.0	LP	XXX	rB	XXXXX

基礎代謝判定		体内年齢※1		ローレル指数	
rJ	1～16	rA		RO	XXXX.X

両足間							
UF	XXXX.X	VF	XXX.X	RF	XXXX.X	XF	XXX.X

接触状態※3		チェックサム	
CC	"00000000000000×0"	CS	XX

※1 通信形式の設定で「DC-270Aシリーズ」を選択した場合、この項目は出力されません。「DC-250」を選択した場合、測定データは出力されません。
※2 通信形式の設定で「DC-270Aシリーズ」以外のモードの設定を選択した場合、出力されるIDは10桁になります。
※3 この項目は通信形式の設定で「DC-270Aシリーズ」を選択した場合のみ出力されます。

出力データ項目（通信形式がTBF-210、TBF-210SE、BF-220、BF-220SEの場合）

項　目	フォーマット	内　容	出力順			
			BF-220 通常測定	BF-220 SE有り	TBF-210 通常測定	TBF-210 SE有り
日付	"yy/mm/dd"	11バイト固定長（yy／年　mm／月　dd／日）	1	1	1	1
時間	"hh:mm"	7バイト固定長（hh：時　mm：分）	2	2	2	2
IDナンバー※1	"XXXXXXXXXX"	12バイト固定長　（未入力の場合は"0000000000"）		3		3
登録番号※2	"XXX"	5バイト固定長（未入力の場合は"000"）	3		3	
体型	0または2	1バイト固定長（0：スタンダード　2：アスリート）	4	4	4	4
性別	1または2	1バイト固定長（1：男性　2：女性）	5	5	5	5
年齢	XX	2バイト固定長（単位才、右詰）	6	6	6	6
身長	XXXXX.X	7バイト固定長、小数点以下1桁まで（単位cm）	7	7	7	7
体重	XXXXX.X	7バイト固定長、小数点以下1桁まで（単位kg）	8	8	8	8
両足間 Z(50kHz)※4	XXXX	4バイト固定長単位Ω）	9	9	9	9
体脂肪率	XX.X	4バイト固定長、小数点以下1桁まで（単位%）	10	10	10	10
脂肪量	XXXXX.X	7バイト固定長、小数点以下1桁まで（単位kg）	11	11	11	11
除脂肪量	XXXXX.X	7バイト固定長、小数点以下1桁まで（単位kg）	12	12	12	12
体水分量	XXXXX.X	7バイト固定長、小数点以下1桁まで（単位kg）	13	13	13	13
BMI	XX.X	4バイト固定長、小数点以下1桁まで	14	14	14	14
標準体重	XXXXX.X	7バイト固定長、小数点以下1桁まで（単位kg）	15	15	15	15
肥満度	XXX.X	5バイト固定長、小数点以下1桁まで（単位%）	16	16	16	16
基礎代謝量※3	XXXX	4バイト固定長	17	17		

※1　通信形式の設定で「SE」がない設定を選択した場合、この項目は出力されません。
※2　通信形式の設定で「SE」設定を選択した場合、この項目は出力されません。
※3　通信形式の設定で「TBF-210」または「TBF-210 SE」を選択した場合、この項目は出力されません。
※4　通信形式の設定で「TBF-210」、「TBF-210SE」、「BF-220」、「BF-220SE」を選択した場合、R(50kHz)、X(50kHz)の測定データ（☞ P.37）を元に$\sqrt{R^2+X^2}$で計算されます。

出力データフォーマット（通信形式がTBF-210、TBF-210SE、BF-220、BF-220SEの場合）

出力例

日付	時間	IDナンバー※1	登録番号※2	体型
"yy/mm/dd"	"hh:mm"	"XXXXXXXXXX"	"XXX"	0または2

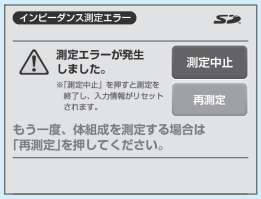
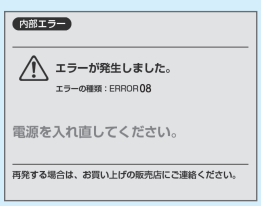
性別	年齢	身長	体重	両足間 Z(50kHz)※4
1または2	XX	XXXXX.X	XXXXX.X	XXXX

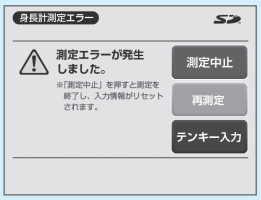
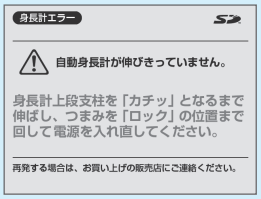
体脂肪率	脂肪量	除脂肪量	体水分量	BMI
XX.X	XXXXX.X	XXXXX.X	XXXXX.X	XX.X

標準体重	肥満度	基礎代謝量
XXXXX.X	XXX.X	XXXX

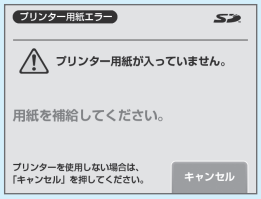
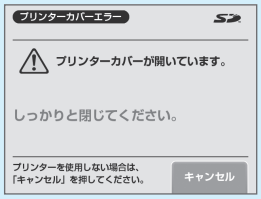
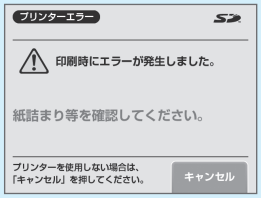
故障かな?と思ったら

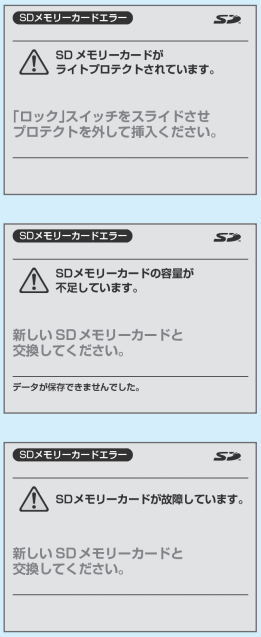
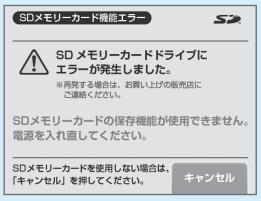
■修理を依頼される前に、次のことをご確認ください。

症　状		ご確認ください
はかりかた	「インピーダンス測定エラー」が表示される 	・素足になり、正しく電極に合わせて乗っていますか? 素足で、つま先側とかかと側の電極に均等に乗ってください。
	測定準備画面のまま、「安定中」が表示されない 	・測定台に何か載っていませんか? 載っているものを取り除いて、しばらくお待ちください。 ・測定の準備ができていません。 カーソルが始動位置に戻るまでお待ちください。 ・本機が故障しているおそれがあります。 お買い求め先にご連絡ください。
	体重値が安定しない	・振動がある場所に設置していませんか? ・測定台がかたむいていませんか? 水平にしてください。(☞ P.9) ・測定台のすき間に物がはさまっていませんか? はさまっている物を取り除いてください。
	「-----kg」が表示される 	・測定する重量が、測定できる範囲を超えています。
	「内部エラー」が表示される 	・いったん電源を切り、電源を入れ直してください。 ・本機が故障しているおそれがあります。 解決しない場合は、エラーNo.をご確認のうえ、お買い求め先にご連絡ください。

症　状		ご確認ください
はかりかた	「身長計測定エラー」が表示される 	・身長を測定する前に測定台から降りていませんか? [再測定]ボタンを押して、もう一度測定してください。または、[テンキー入力]ボタンを押して手動で身長を入力してください。 ・接続ケーブルと測定台のコネクターが外れていませんか? 接続ケーブルをコネクターに接続してください。(☞ P.9) ・接続ケーブルが切れているおそれがあります。 お買い求め先にご連絡ください。
	「身長計エラー」が表示される 	・自動身長計が準備できていません。 身長計の上段支柱を「カチッ」と音がするまで伸ばし、つまみを「ロック」の位置まで回してください。(☞ P.10) ・本機が故障しているおそれがあります。 お買い求め先にご連絡ください。
	電源を入れても何も表示されない	・電源コードや接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。(☞ P.9) ・測定台とコントローラーの電源スイッチがONになっているかをご確認ください。(☞ P.12) ・本機が故障しているおそれがあります。 お買い求め先にご連絡ください。
	電源を入れてもエラーが表示される	・いったん測定台とコントローラーの電源を切り、数分経ってから電源を入れ直してください。

故障かな?と思ったら（つづき）

	症　状	ご確認ください
プリンター	「プリンター用紙エラー」が表示される 	・プリンター用紙が入っていません。 プリンターを使用しない場合は[キャンセル]ボタンを押し、「プリンター設定」（☞ P.32）をやり直してください。
	「プリンターカバーエラー」が表示される 	・プリンターカバーが開いています。 しっかりと閉じてください。 プリンター用紙が斜めになっていないかご確認ください。（☞ P.11）
	プリンター用紙は出てくるが、印字されない	・プリンター用紙が裏になっていませんか? 正しく入れ直してください。（☞ P.11） ・プリンターが故障しているおそれがあります。 お買い求め先にご連絡ください。
	プリンター用紙が出てこない	・「プリンター設定」画面の「プリンター動作」の設定が「OFF」になっていませんか? 「1枚」または「2枚」に設定してください。（☞ P.32） ・プリンターが故障しているおそれがあります。 お買い求め先にご連絡ください。
	「プリンターエラー」が表示される 	・プリンター用紙を正しく入れ直してください。 ・プリンターが故障しているおそれがあります。 お買い求め先にご連絡ください。
	印刷されない項目がある	・印刷項目の設定が無効になっていませんか? 結果表示／印刷項目の設定を確認してください。（☞ P.29）

症　状		ご確認ください
SDメモリーカード	「SDメモリーカードエラー」が表示される 	・SDメモリーカードの「ロック」を解除してからご使用ください。  ・新しいSDメモリーカードに交換してください。
	「SDメモリーカード機能エラー」が表示される 	・いったん電源を切り、電源を入れ直してください。 ・SDメモリーカードをフォーマットしてください。 ・本機が故障しているおそれがあります。 お買い求め先にご連絡ください。

仕様

名　称		DC-270A-N 自動身長計付き体組成計
体重測定部	計量方式	電気抵抗線式はかり
	型式承認番号	第D176号　精度等級3級
	ひょう量	200kg（風袋量を含む）
	目量（最小表示）	0.1kg
	風袋引き量（着衣量）	0.1kg～10.0kg（0.1kg単位）プリセット風袋引き
	測定範囲	2kg～200kg（0.1kg単位）
身長測定部	測定	100.0cm～200.0cm（0.1cm単位）
	手動入力	90.0cm～249.9cm（0.1cm単位）
インピーダンス測定部	測定方式	デュアル周波数BIA法
	測定周波数	6.25kHz、50kHz
	測定電流	約500μA以下
	電極材質	ステンレス
	測定範囲	150Ω～1200Ω

測定モード別　仕様

		身長体組成計モード	身長体重計モード	体重計モード
入力項目	ＩＤ	0000000000000000～9999999999999999		
	体型	スタンダード／アスリート	―	―
	性別	男性／女性	―	―
	年齢	6才～99才（1才単位）	―	―
	身長（手動入力時）	90.0cm～249.9cm（0.1cm単位）		―
出力項目	体重	2.0kg～200.0kg（0.1kg単位）		
	身長（測定時）	100.0cm～200.0cm		―
	体脂肪率	3.0%～75.0%（0.1%単位）	―	―
	脂肪量	0.1kg単位	―	―
	除脂肪量	0.1kg単位	―	―
	体水分量	0.1kg単位	―	―
	体水分率	0.1%単位	―	―
	基礎代謝量※1	0kcal/日～9999kcal/日	―	―
	ＢＭＩ	0.1単位		―
	標準体重	0.1kg単位		―
	肥満度	0.1%単位		―
	筋肉量	0.1kg単位	―	―
	推定骨量	0.1kg単位	―	―
	内臓脂肪レベル※1	1レベル～59レベル（0.5レベル単位）	―	―
	ローレル指数（17才以下）	0.1単位		―
	脚点※1	50点～150点（1点単位）	―	―
	体脂肪標準範囲	0.1%単位	―	―
	判定／グラフ	体脂肪率／BMI※1／内臓脂肪レベル※1／筋肉量※1／基礎代謝レベル※1／脚点※1	―	―
			―	―
			―	―
	インピーダンス	リアクタンス、レジスタンス	―	―
	接触状態※2	●	―	―

※1 17才以下の設定で測定した場合、この項目は表示、印字、出力されません。
※2 ●が表示された場合、電極への接触状態が正常でなかった可能性があります。

その他仕様

外部インターフェース		RS-232Cポート（D-sub9ピン）、USBポート（Bタイプ）、SDメモリーカードスロット
印刷方式		内蔵サーマルプリンター
操作表示部		5.7型カラーLCDタッチパネル
電源		100V AC (50/60Hz)
消費電力		35W
使用環境	温度範囲	5℃～35℃
	湿度範囲	30%～80%（結露なきこと）
保管環境	温度範囲	－10℃～60℃
	湿度範囲	10%～90%（結露なきこと）
本体質量	測定台	27.5kg
	コントローラー	1.6kg
時計精度	平均月差	±1分以内（常温）

※デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。
※SD、SDHC、SDXCおよびSDロゴは、SD-3C, LLCの商標です。

重力補正について

お願い

本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。
本機に貼ってある「重力加速度シール」の番号で示される地域以外ではご使用にならないでください。
（正確にはかるために、重力加速度の記載は計量法に定められています）
引っ越しなどにより、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度(m/s²)
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804～9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804～9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803～9.806
(4)	青森県	9.802～9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800～9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799～9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798～9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797～9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都（八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く）、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796～9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795～9.798
(11)	東京都（八丈支庁管内に限る）、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794～9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794～9.796
(13)	鹿児島県（奄美市、大島郡を除く）	9.794～9.797
(14)	東京都（小笠原支庁管内に限る）	9.794～9.795
(15)	鹿児島県（奄美市、大島郡に限る）	9.791～9.794
(16)	沖縄県	9.789～9.792

MEMO

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2、修理を依頼されるとき

●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。

●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

販売元　株式会社 タニタ

本社・お客様サービス相談室　〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

製造元　株式会社 タニタ 秋田

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス　https://www.tanita.co.jp

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル 0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～17:00（祝日を除く月～金）

©2019ー2026 TANITA Corporation

DC2707621(4)-2610OF